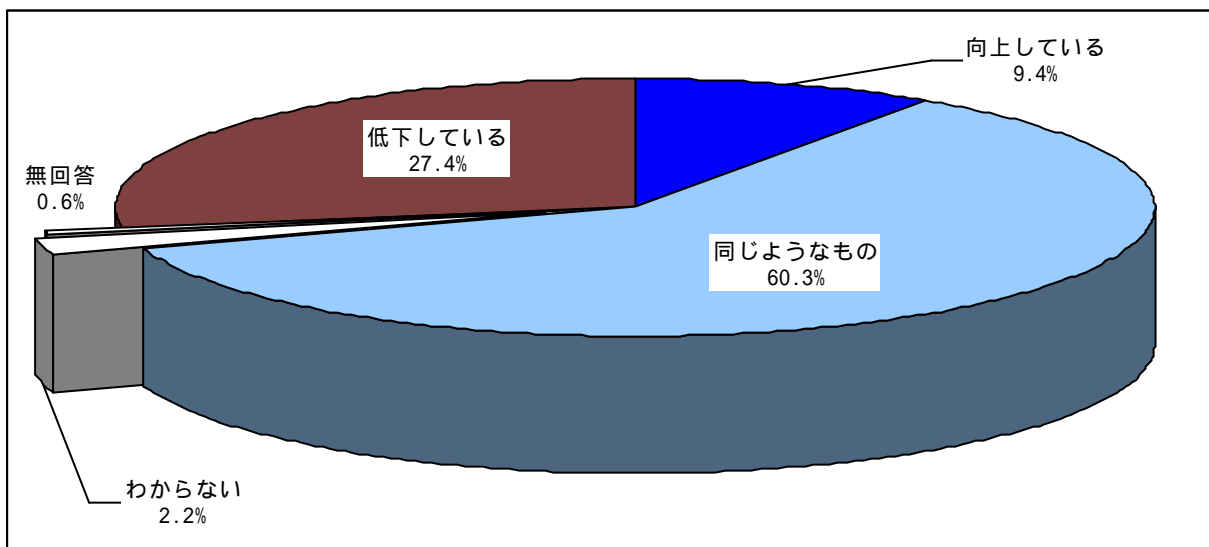


2 暮らし向きに対する意識

「向上している」と「同じようなもの」の合計は69.7%と前年より15ポイント増、「低下している」は前年より17ポイント減の27.4%となっており、過去最高の平成8年度調査に次ぐ水準。

『満足』（「満足」+「まあ満足」）は52.2%で過去最高の平成8年度調査を上回る。『不満』（「やや不満」+「不満」）は36.6%と過去最低の平成7年度調査を下回る。

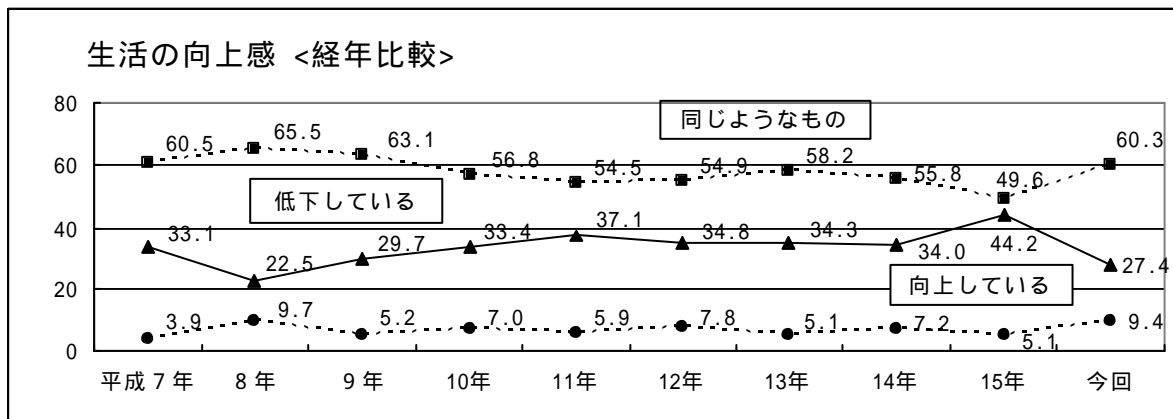
(1)生活の向上感



「向上している」+「同じようなもの」が7割近く、「低下」は前年より17ポイント減少し、過去最高の平成8年度に次ぐ水準

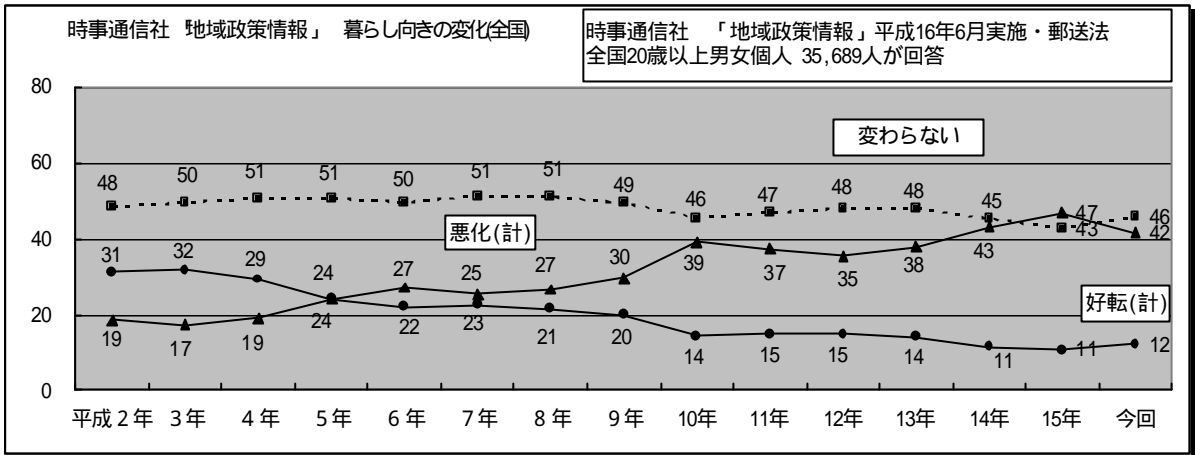
自分の生活が去年の今頃と比べてどうかを聞くと、「向上している」(9.4%)と「同じようなもの」(60.3%)の合計は69.7%と7割近くに及び、「低下している」は27.4%となっている。

「向上している」「同じようなもの」「低下している」の経年変化を見ると、「同じようなもの」は前年調査より10ポイント程度増加した。「向上している」は前年調査より4ポイント程度増加、「低下している」は前年調査より17ポイント程度減少し、ともに平成8年度調査に次ぐ水準となっている。



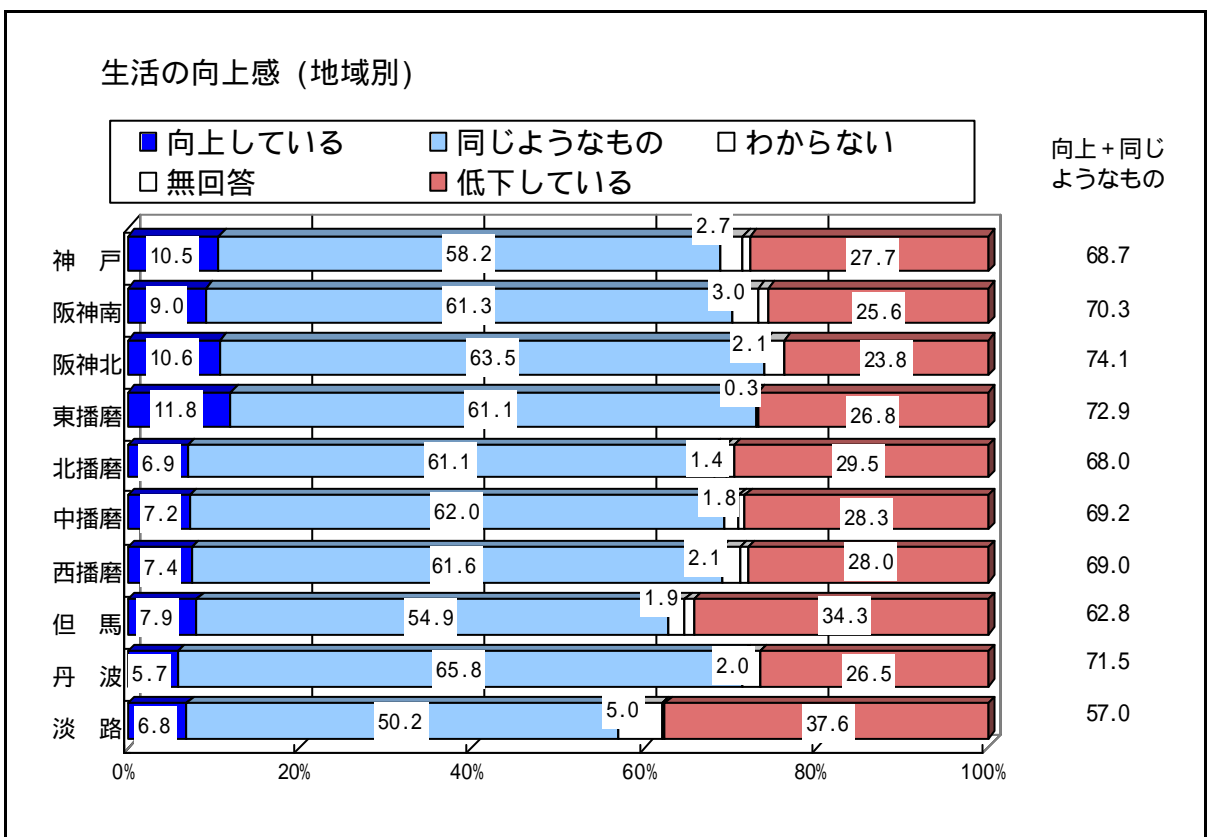
〔参考〕

全国の経年変化(時事通信社「地域政策情報」)をみると、「好転」(計)は平成11年度調査以降減少が続いていたが、今回は昨年度調査より1ポイント増加、「悪化」(計)は昨年度調査より5ポイント減少した。



地域別 「向上している」+「同じようなもの」は阪神北、東播磨が高い

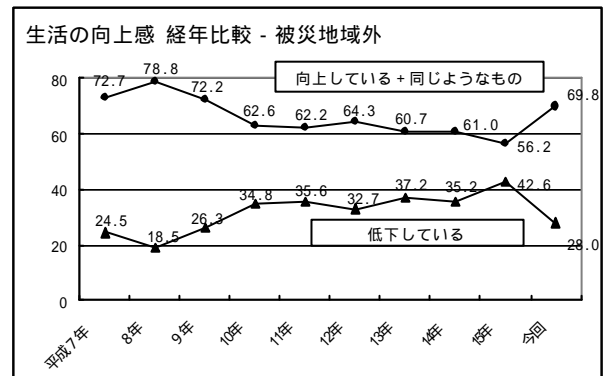
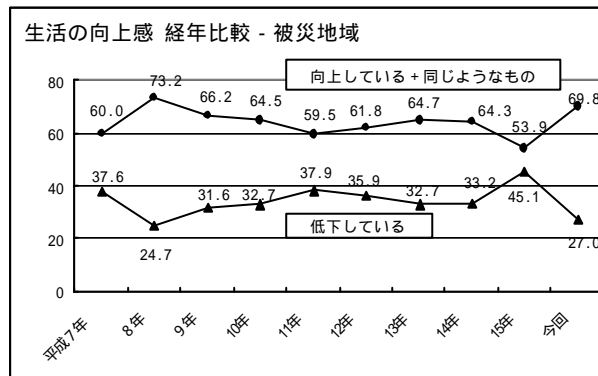
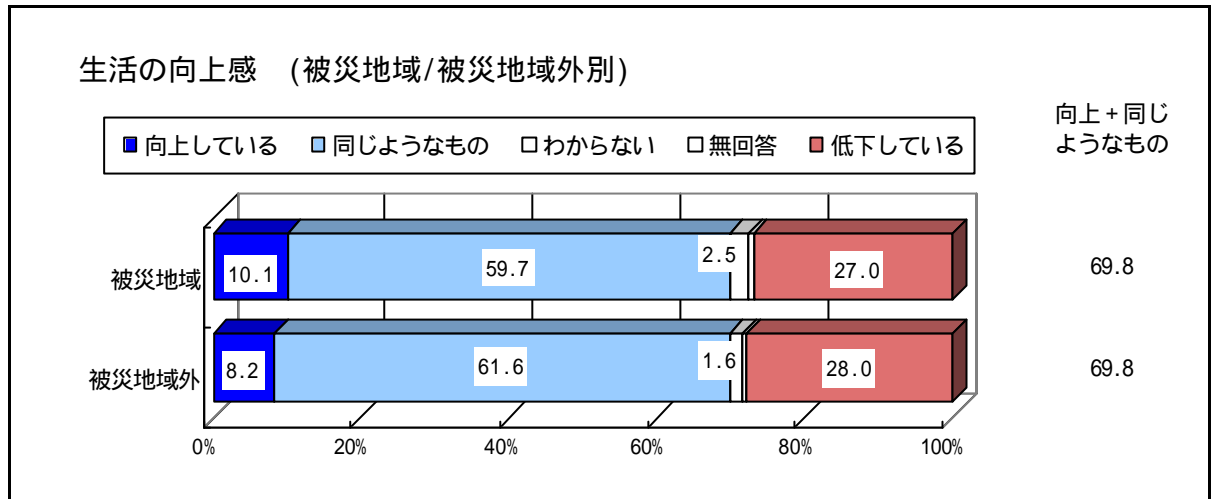
地域別にみると、「向上している」「同じようなもの」の合計は、阪神北(74.1%)、次いで東播磨(72.9%)が高く、丹波(71.5%)がそれに次ぐ。特に、東播磨では「向上している」は11.8%となっている。一方、「低下している」は淡路(37.6%)や但馬(34.3%)が高く、3割を超えている。



阪神・淡路大震災の被災地域(*)・被災地域外別にみると、被災地域も被災地域外もほとんど変わらない。

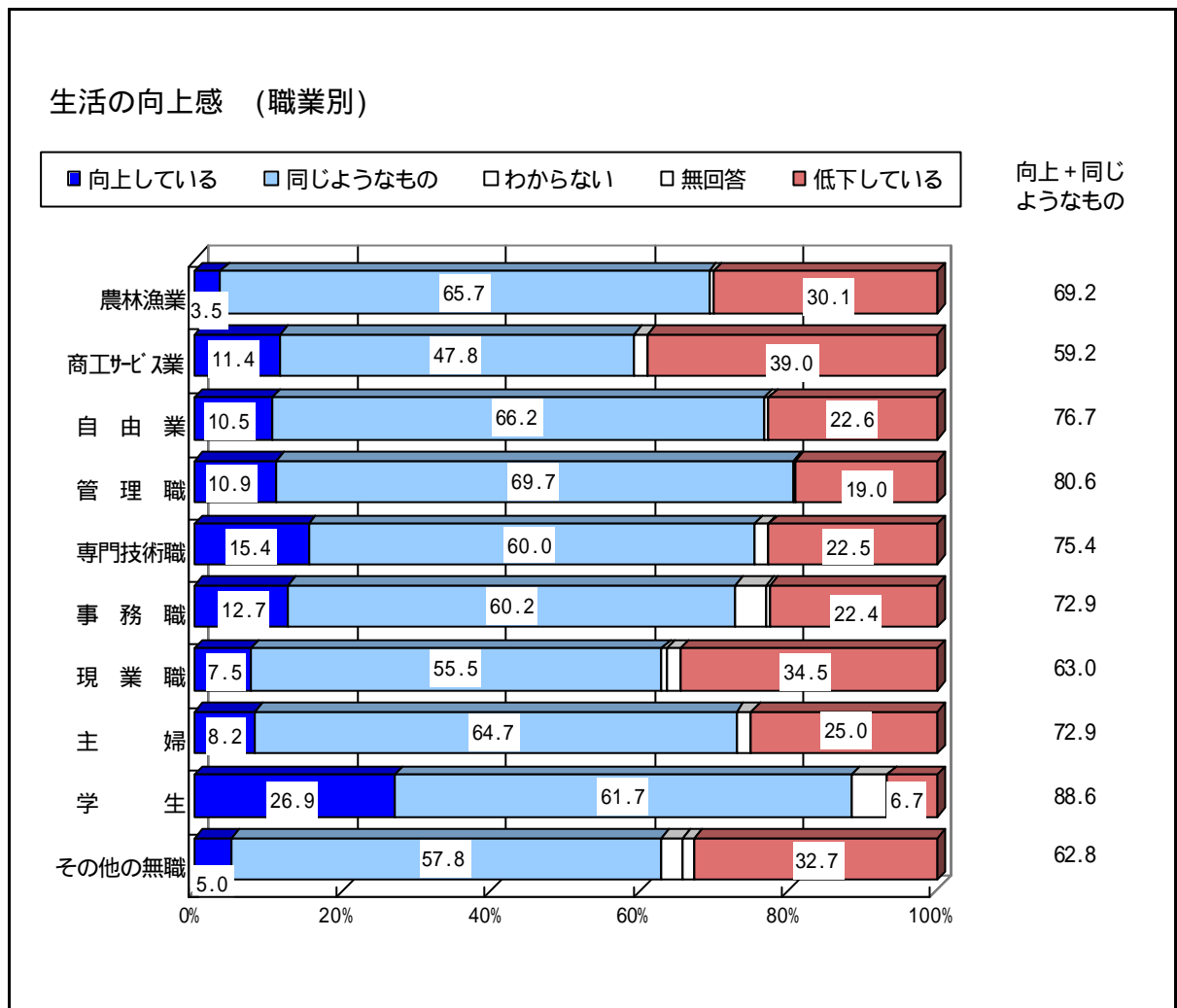
時系列でみると、被災地域では「向上している」と「同じようなもの」を合わせた比率は、前年度調査より16ポイント程度増加し、被災地域外の増加率(13.6%)を上回った。

(*)被災地域=神戸市、尼崎市、西宮市、芦屋市、伊丹市、宝塚市、川西市、明石市、三木市、洲本市、津名町、淡路町、北淡町、一宮町、五色町、東浦町、緑町、西淡町、三原町、南淡町



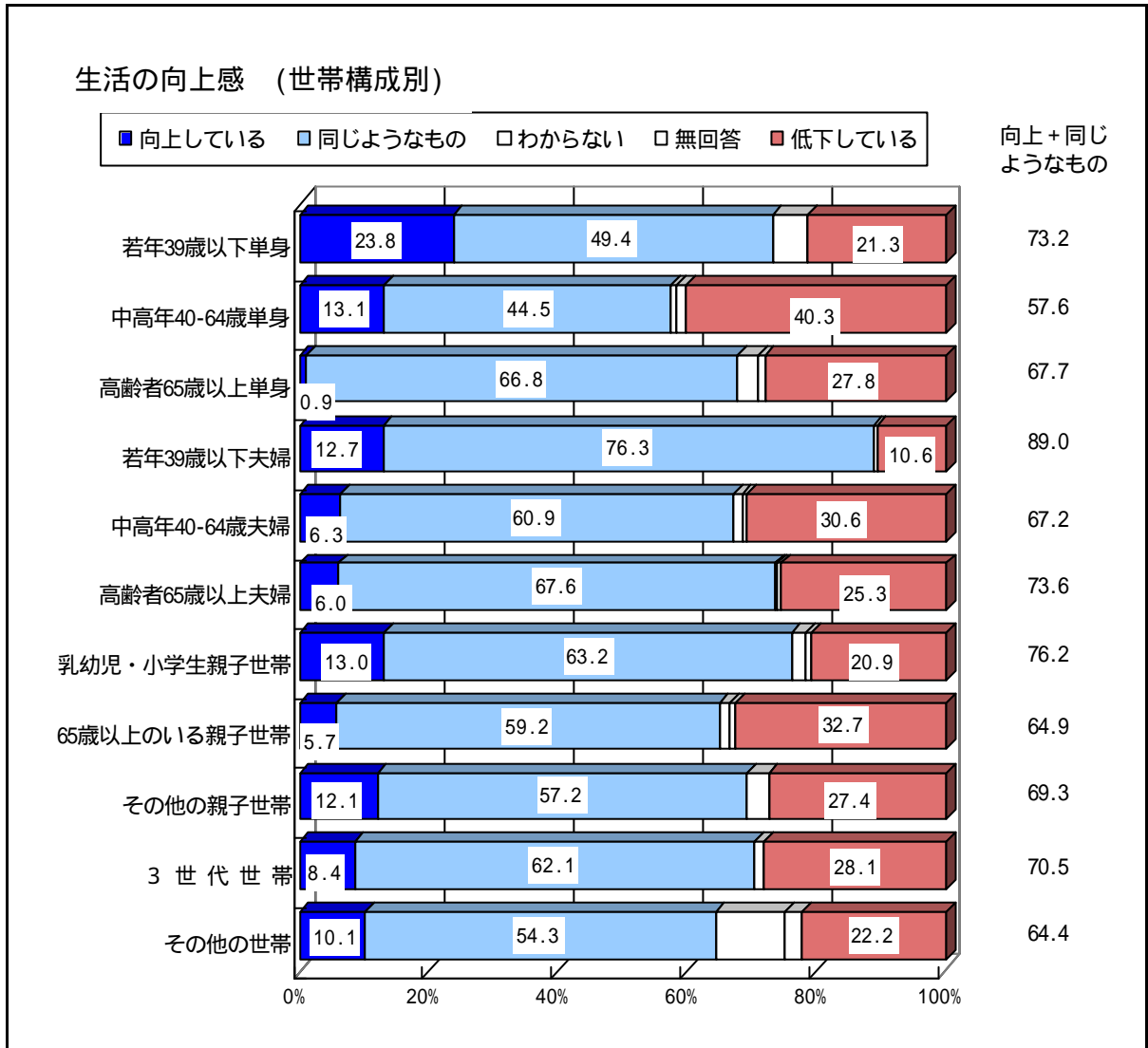
職業別 「低下している」は商工サービス業、現業職、無職で高い

「向上している」「同じようなもの」は学生(88.6%)が最も高く、次いで管理職(80.6%)が高い。一方、商工サービス業や現業職、その他の無職で低下感が強く、「低下している」は、商工サービス業では39.0%と4割近くに及び、現業職では34.5%、その他の無職では32.7%と商工サービス業に次いで高い。

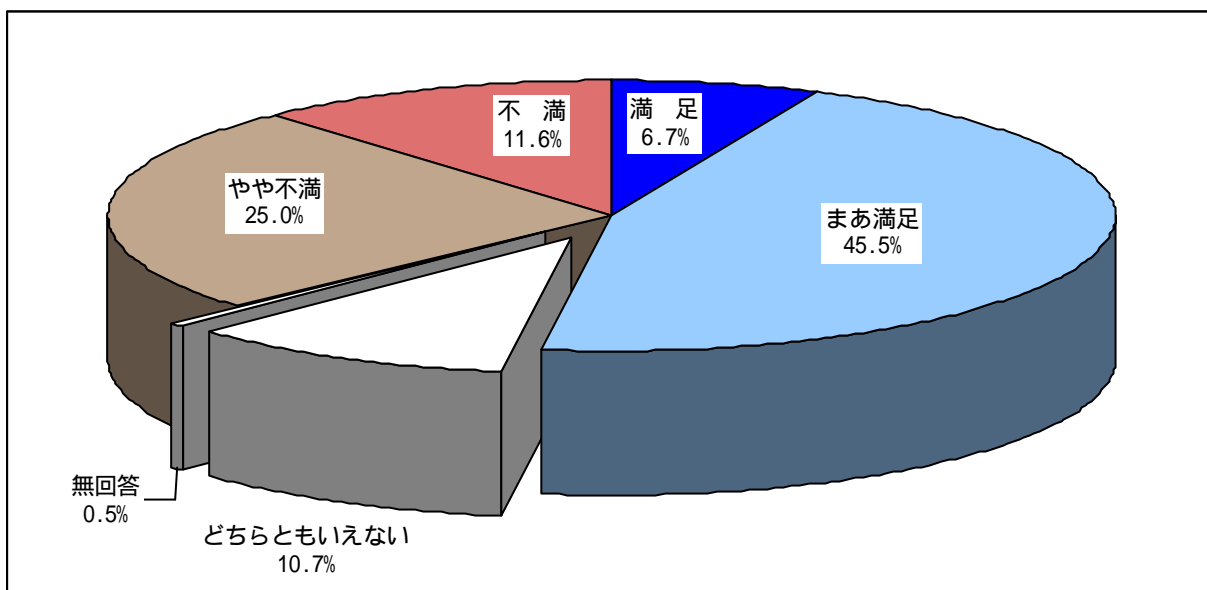


世帯構成別 「低下している」は中高年単身で高い

「向上している」「同じようなもの」は若年夫婦(89.0%)で高く、9割近くとなっている。一方、「低下している」は中高年単身(40.3%)で高く、4割に及んでいる。



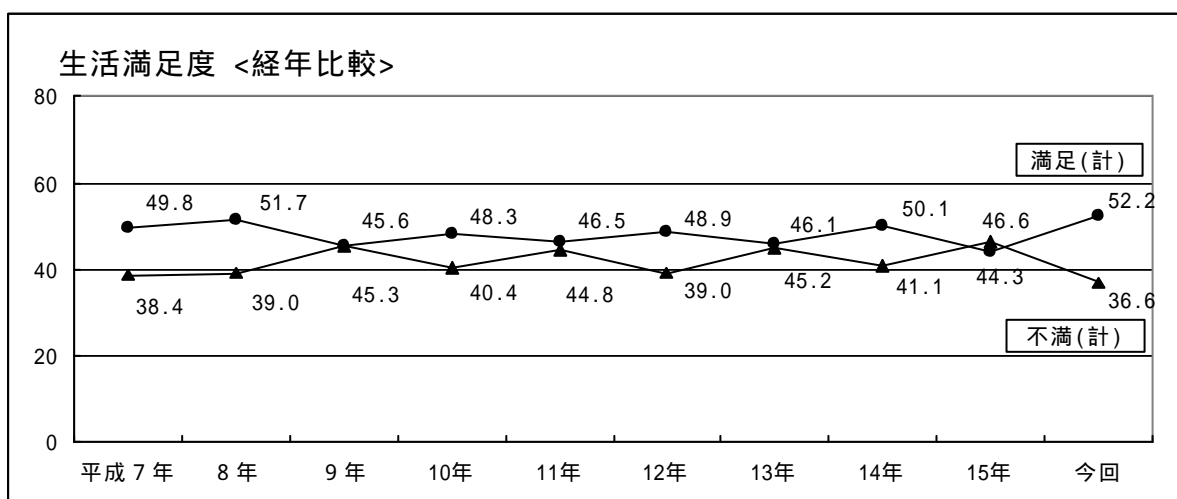
(2)生活満足度



『満足』が『不満』を15ポイント強上回り、過去最高の平成8年度を上回る

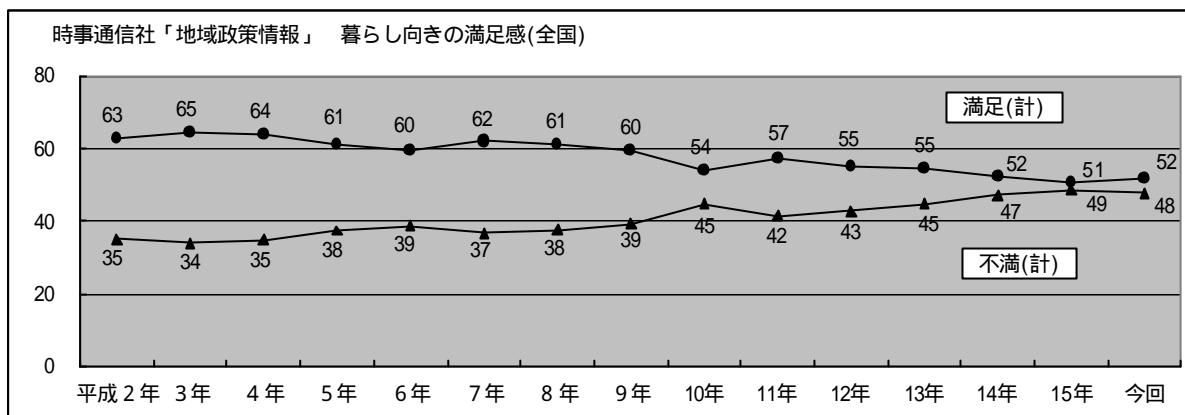
現在の生活にどの程度満足しているかを聞くと、「満足」は6.7%、「まあ満足」は45.5%と、両者を合わせた『満足』は52.2%と半数強に及び、「やや不満」(25.0%)と「不満」(11.6%)を合わせた『不満』(36.6%)を15ポイント強上回っている。

経年変化を見ると、『満足』は前年度調査を8ポイント上回り、平成7年以降最高の平成8年度調査の51.7%も上回った。

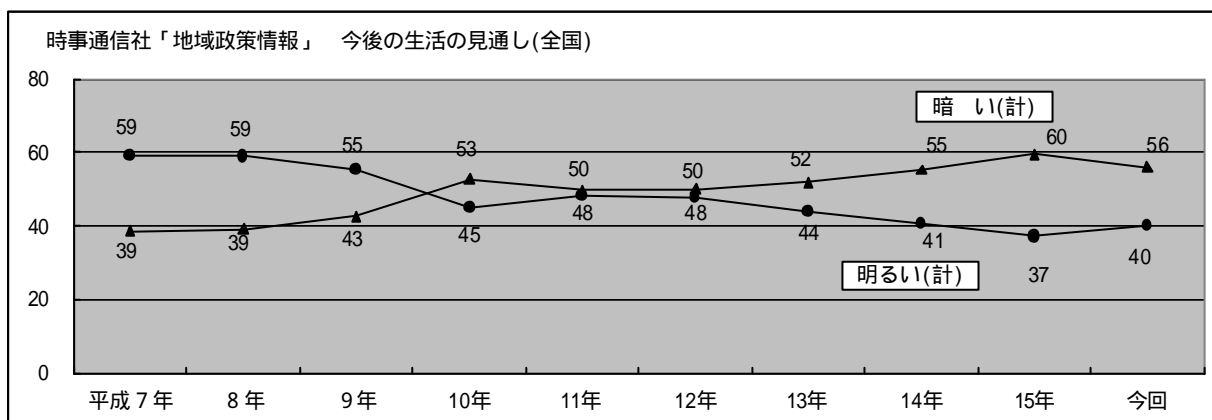


〔参考〕

全国調査(時事通信社「地域政策情報」)の経年変化をみると、平成11年度以降満足度の低下が続いていたが、今回は『満足』が1ポイント増加、『不満』が1ポイント減少した。

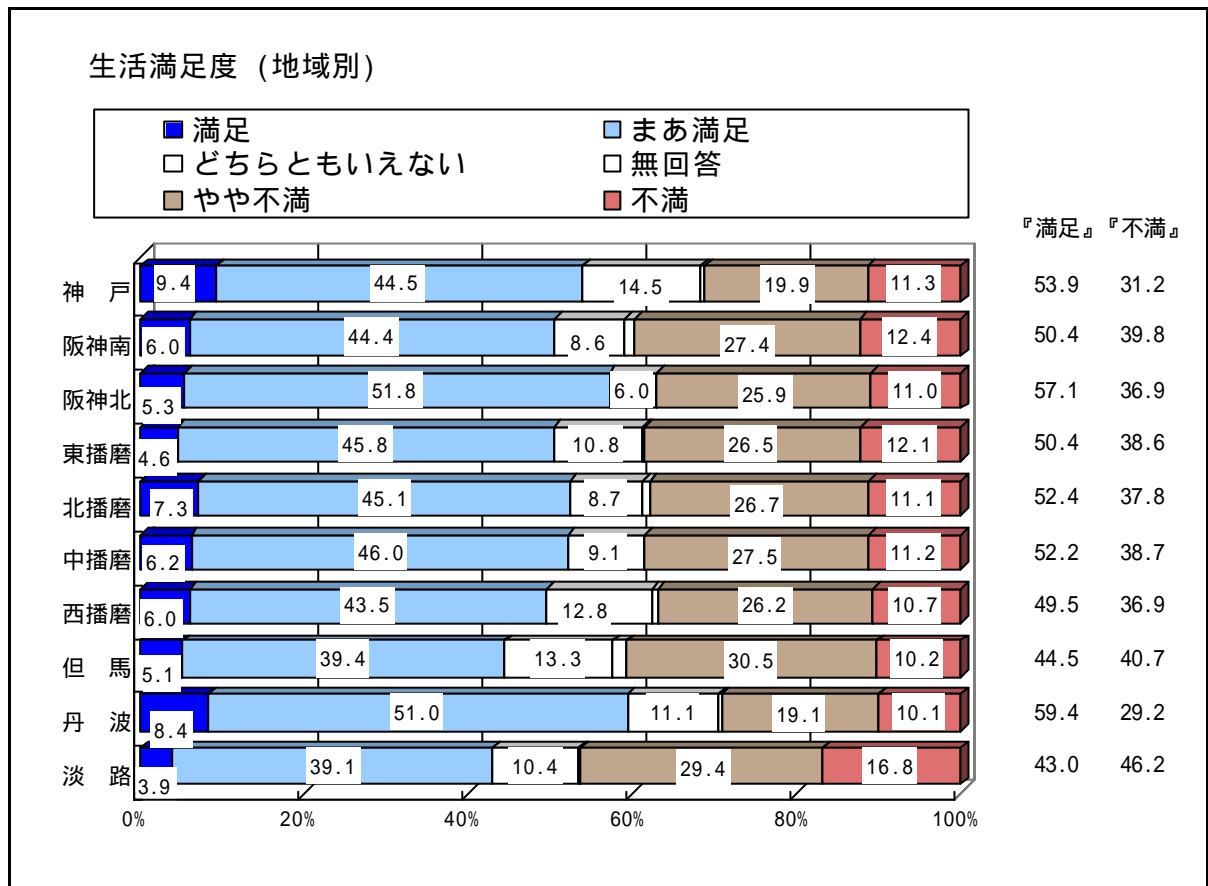


今後の見通しが明るい暗いかを聞いた全国調査(時事通信社「地域政策情報」)をみると、平成12年度以降『明るい』は減少し続けていたが、前回調査より3ポイント増加、『暗い』は4ポイント減少した。



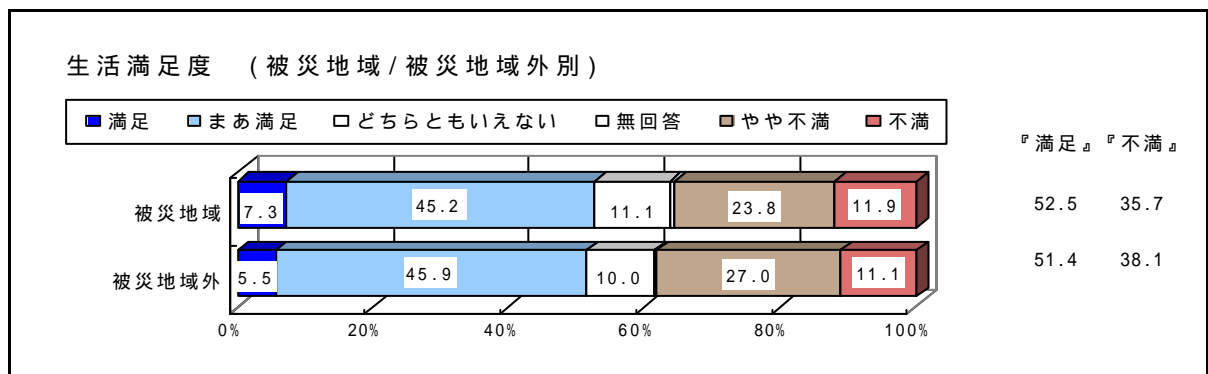
地域別 丹波、阪神北で高く、淡路で低い

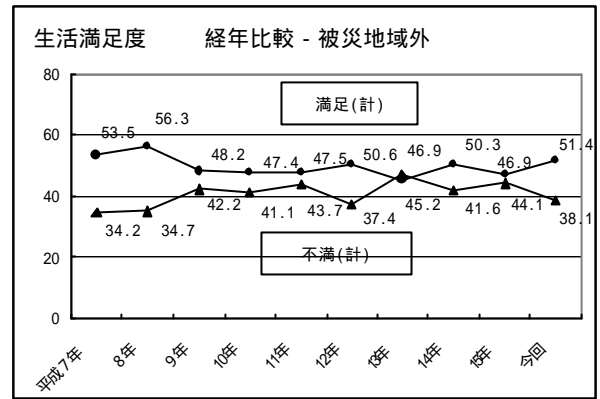
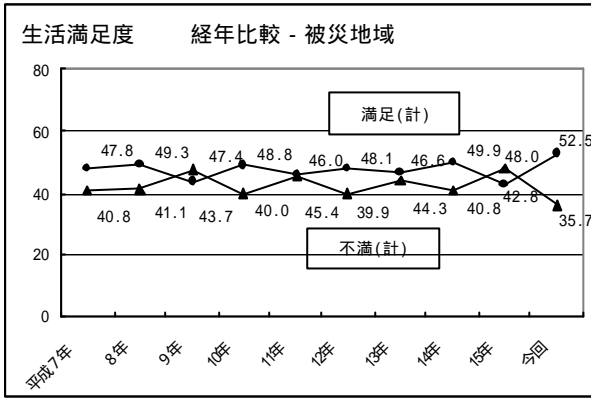
地域別にみると、『満足』は丹波(59.4%)で6割弱と最も高く、『不満』(29.2%)を30ポイント上回っている。阪神北(57.1%)も『満足』が高く、『不満』(36.9%)を20ポイント上回っている。神戸は阪神北に次いで『満足』(53.9%)が高く、『不満』(31.2%)を23ポイント上回っている。一方、淡路では『満足』(43.0%)は4割強と最も低く、『不満』(46.2%)が3ポイント上回っている。



被災地域・被災地域外別にみると、満足度は被災地域外より被災地域がいくぶん高い。

時系列でみると、被災地域外では『満足』(51.4%)は前年度調査より5ポイント程度増加しているのに対し、被災地域では『満足』(52.5%)は前年度調査より約10ポイント増加し、平成7年以降最高となっている。

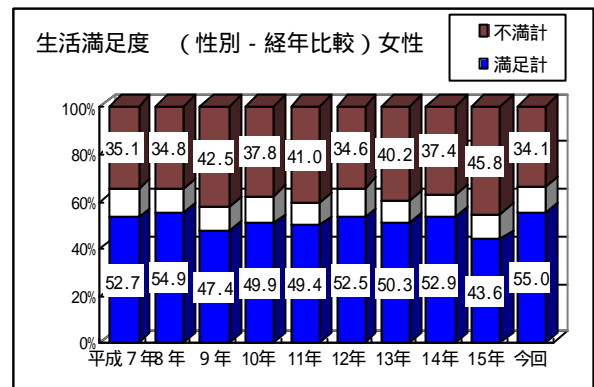
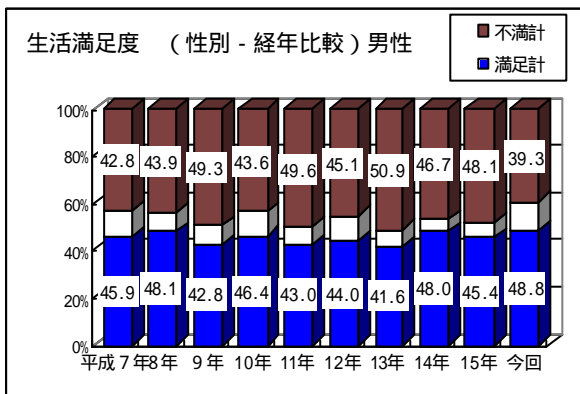




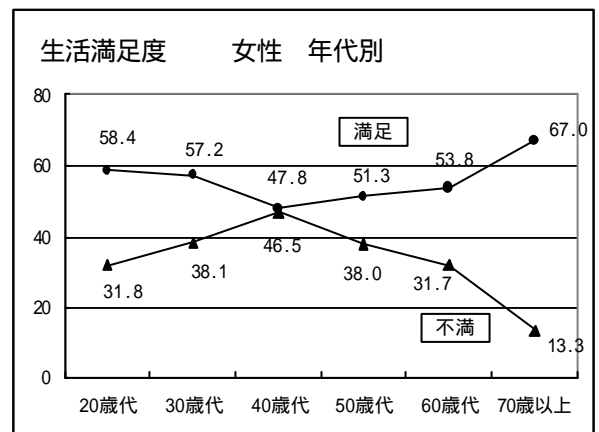
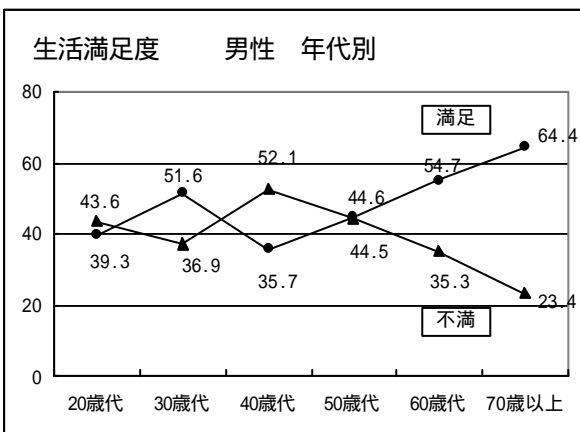
性別、性・年代別

女性の『満足』が増加 男性の40歳代で『不満』が5割を超える

性別で見ると、男女とも『満足』が『不満』を上回り、特に女性では『満足』は前回調査より11ポイント程度増加した。

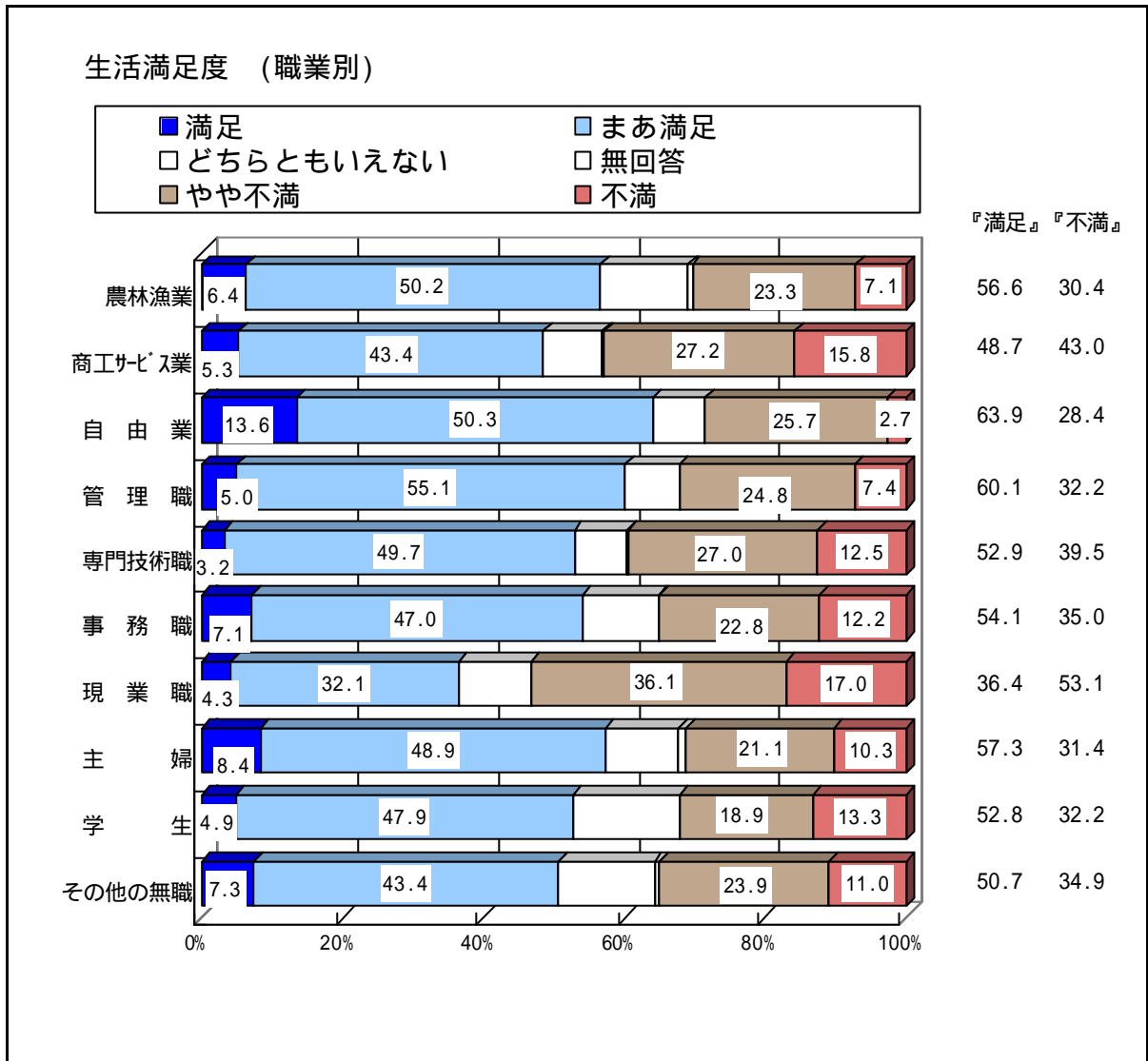


性・年代別で見ると、男女とも40歳代を中心とした年代の『不満』が強く、特に、男性では40歳代の『不満』は、『満足』を16ポイント程度上回り5割を超えている。



職業別 現業職では『不満』が高い

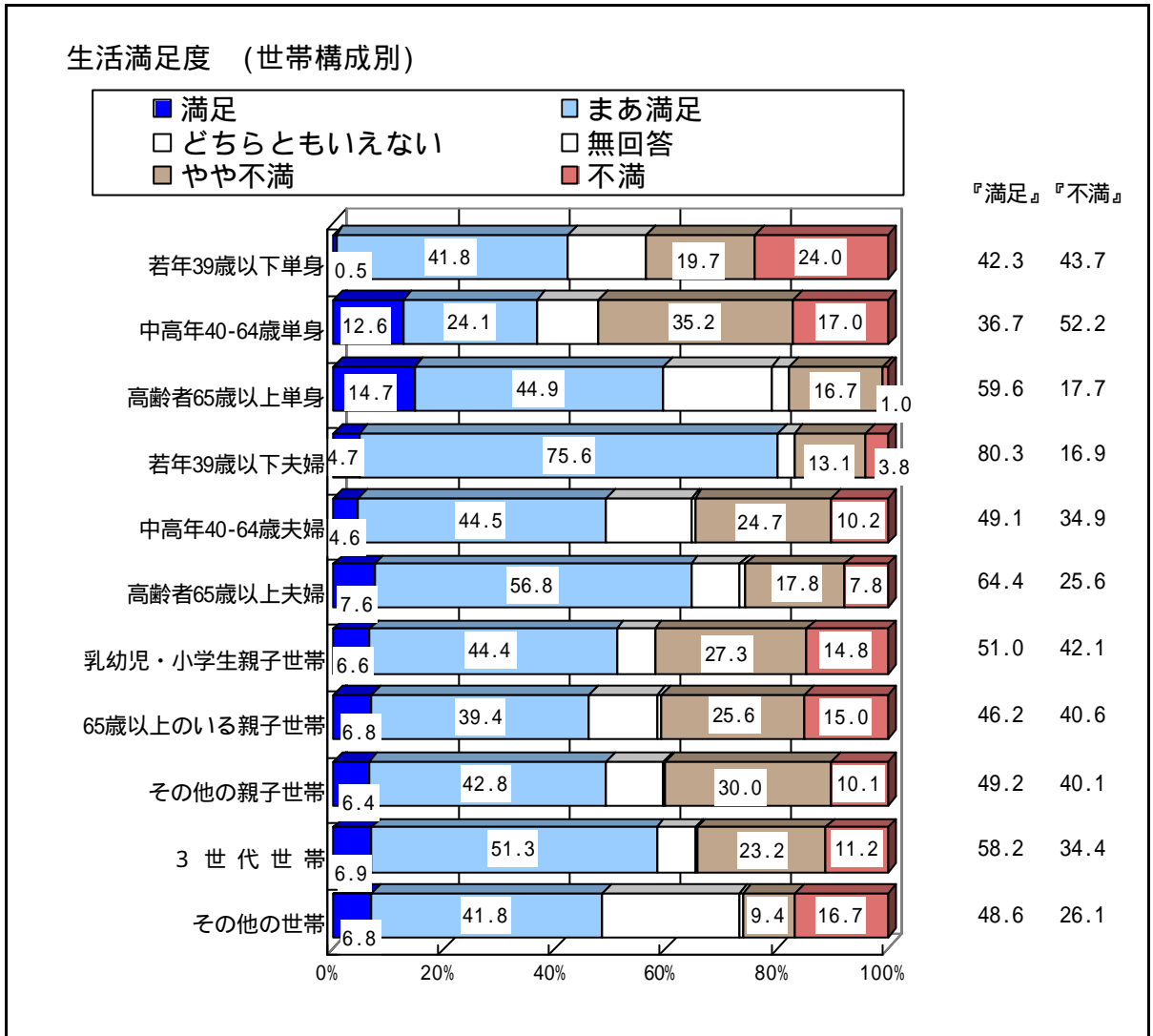
『満足』は自由業（63.9%）で高いが、『不満』は現業職（53.1%）や商工サービス業（43.0%）で高く、特に現業職では『満足』（36.4%）は3割半ばにとどまり、『不満』が約17ポイント上回っている。



世帯構成別

『不満』は中高年単身で高い

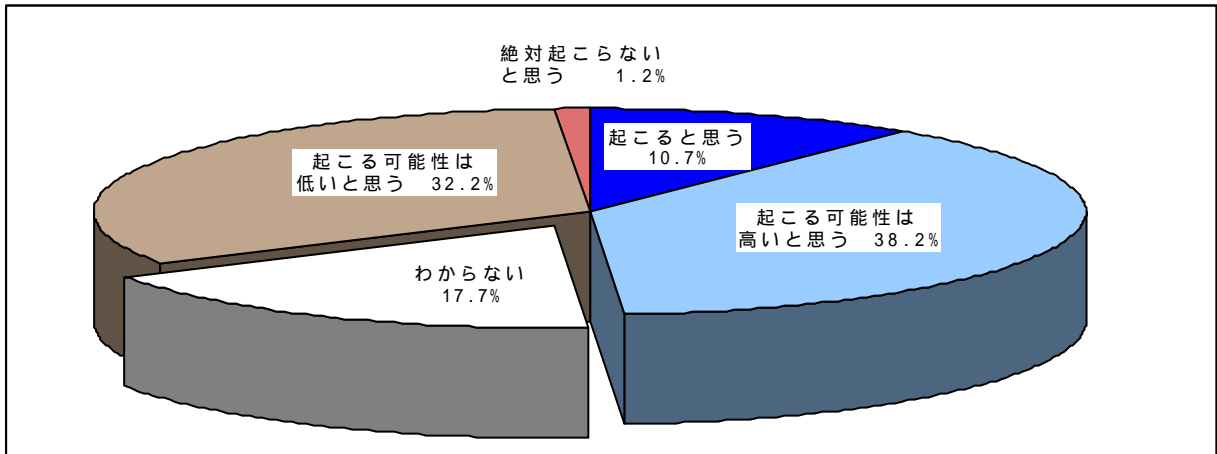
『満足』は若年夫婦(80.3%)が最も高く8割に及び、次いで、高齢者夫婦(64.4%)が6割半ばとなっている。一方、『不満』は、中高年単身(52.2%)で高く、『満足』を15ポイント程度上回っている。



3 震災に対する意識

今後10年くらいの間に大地震が『起こると思う』(48.9%)と『起こらないと思う』(33.4%)を15ポイント程度上回る。
『起こると思う』が前年度調査を約8ポイント上回り、本設問を設けた平成10年以降で最高となっている。

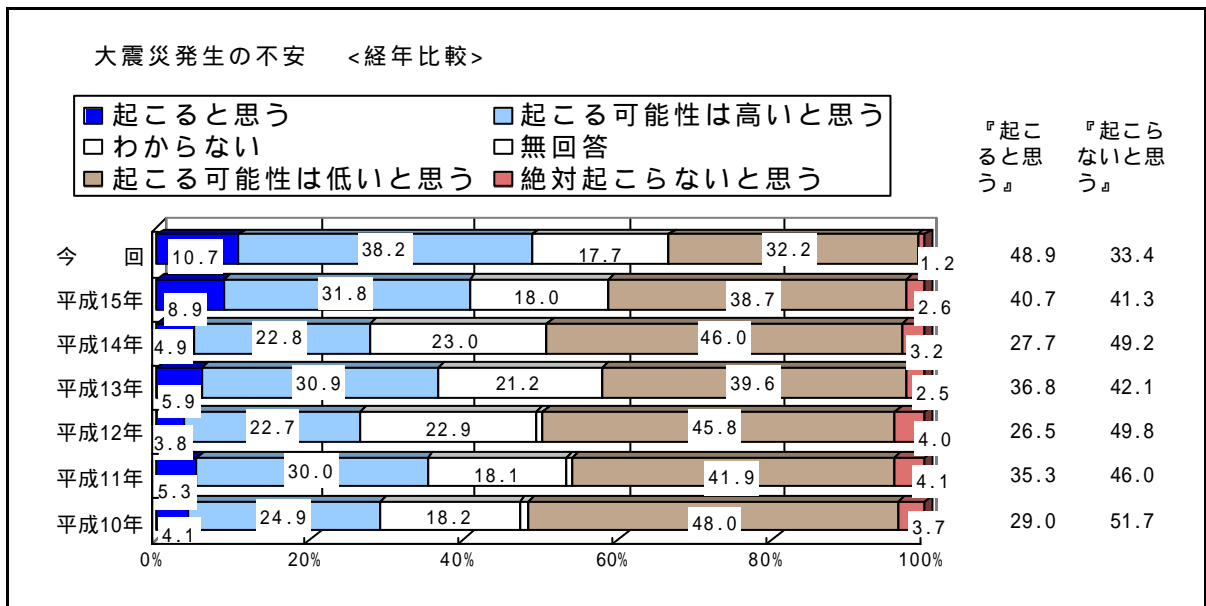
(1)大地震発生の不安



『起こると思う』が半数近く

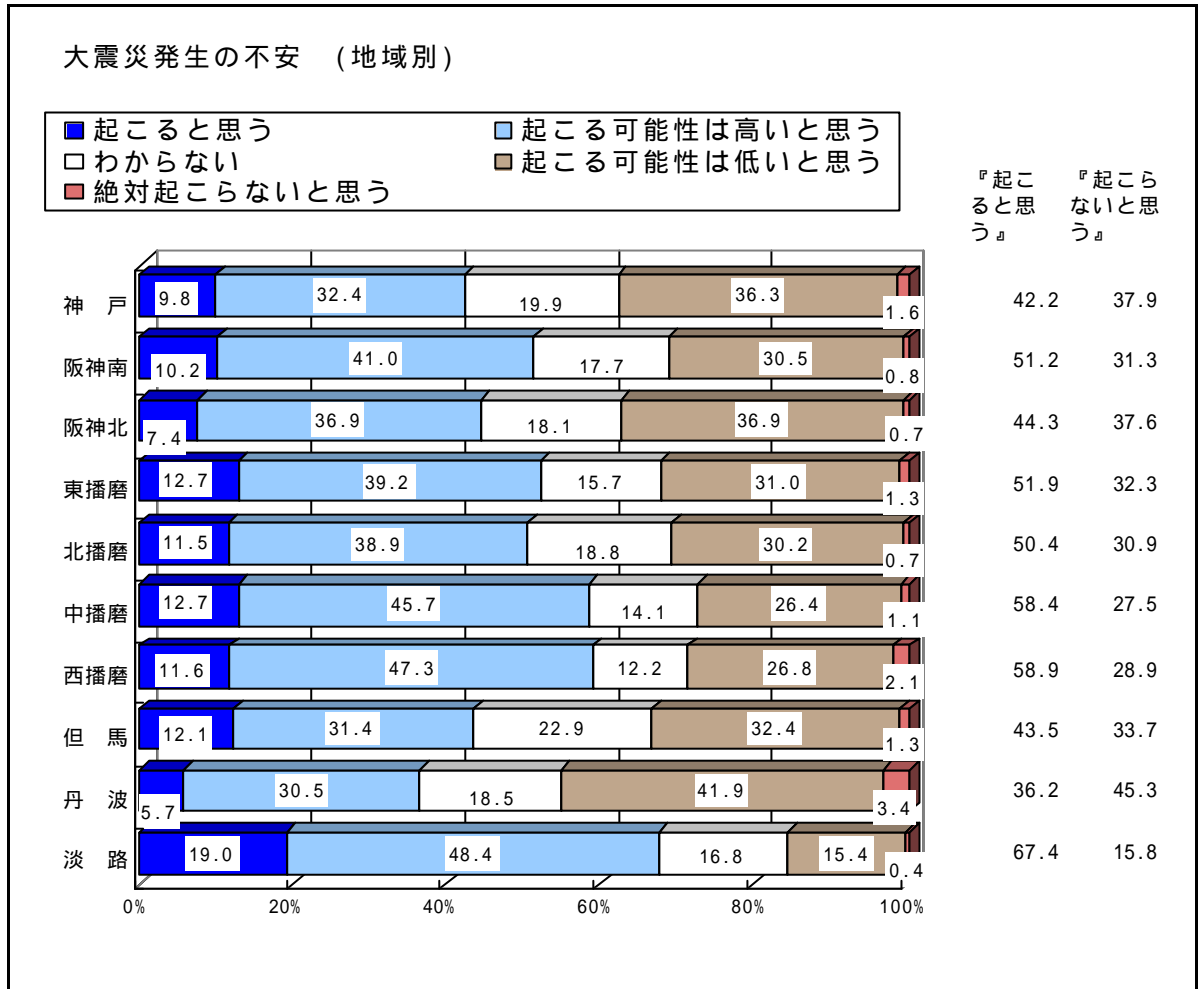
今後10年くらいの間に大地震が起こると思うか聞くと、『起こらないと思う』(「起こる可能性は低いと思う」(32.2%) + 「絶対に起こらないと思う」(1.2%))は3割強(33.4%)となっているのに対し、『起こると思う』(「起こると思う」(10.7%) + 「起こる可能性は高い」(38.2%))は5割近く(48.9%)に及び、『起こらないと思う』を15ポイント程度上回っている。

経年変化を見ると、『起こると思う』が平成10年以降最高の前年度調査をさらに約8ポイント上回った。

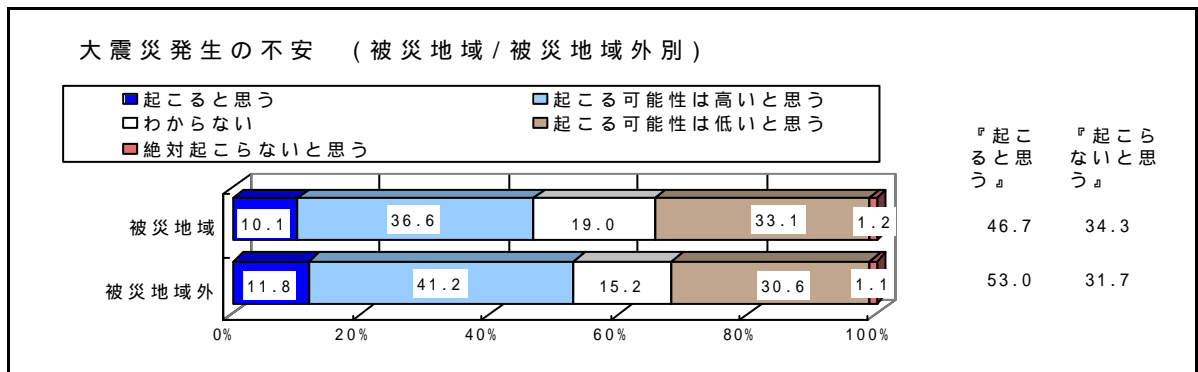


地域別 『起こると思う』は淡路、西播磨、中播磨で高い

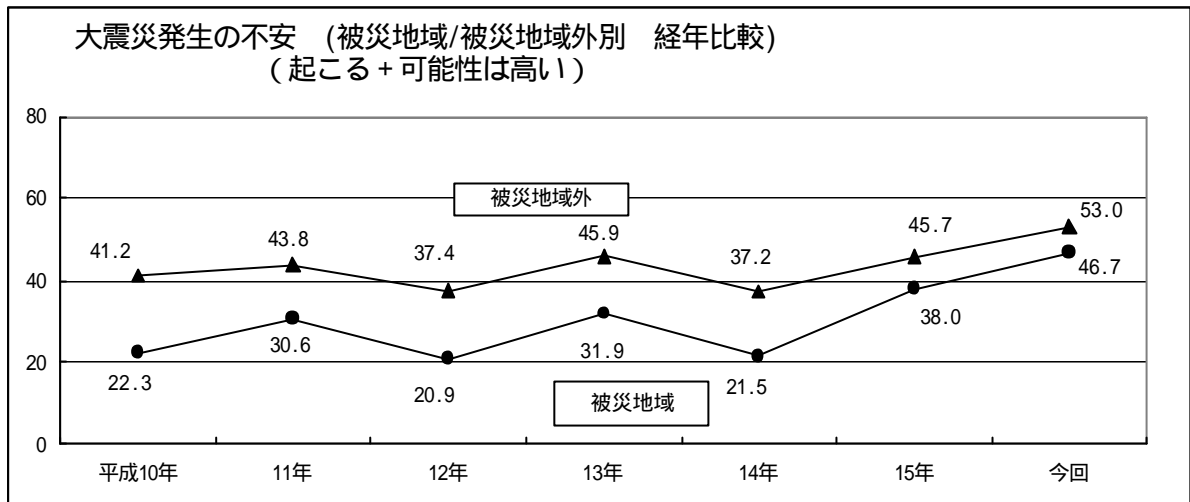
地域別にみると、『起こると思う』は淡路(67.4%)が最も高く、7割近くに及んでいる。西播磨(58.9%)や中播磨(58.4%)が6割弱でそれに次ぐ。一方、丹波(36.2%)は3割半ばと低く、『起こらないと思う』(45.3%)が約9ポイント上回っている。



被災地域と被災地域外別にみると、被災地域、被災地域外とも『起こると思う』が『起こらないと思う』を上回り、被災地域外では『起こると思う』(53.0%)は5割を超え、被災地域(46.7%)を約6ポイント上回っている。



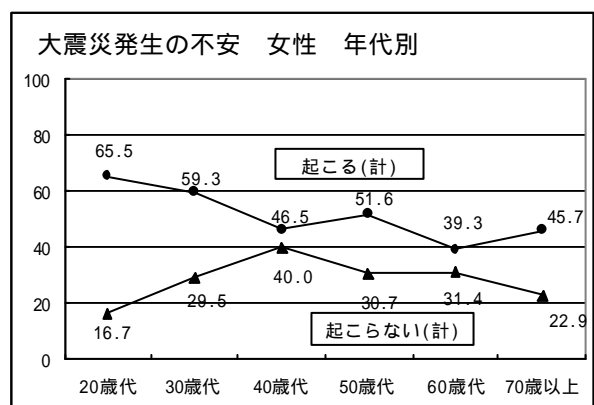
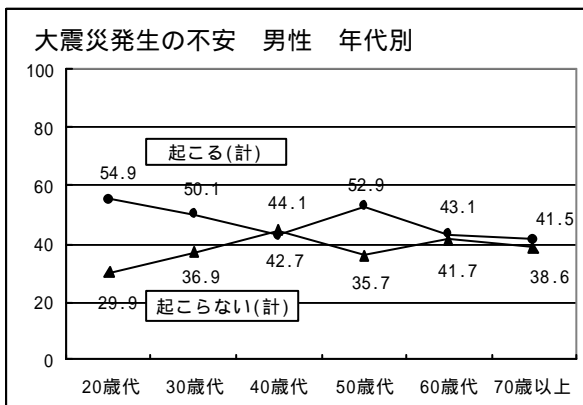
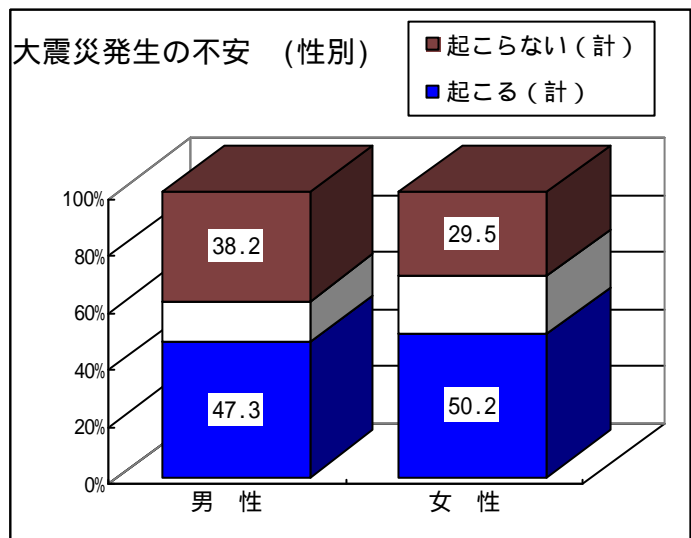
時系列でみると、『起こると思う』は前年度調査より被災地域（46.7%）では約9ポイント、被災地域外（53.0%）では約7ポイント増加し、被災地域、被災地域外とも平成10年以降最も高くなった。



性別、性・年代別 『起こると思う』は女性の20歳代や30歳代に多い

性別では、男女とも『起こると思う』が『起こると思わない』を上回り、男性(47.3%)より女性(50.2%)が上回っている。

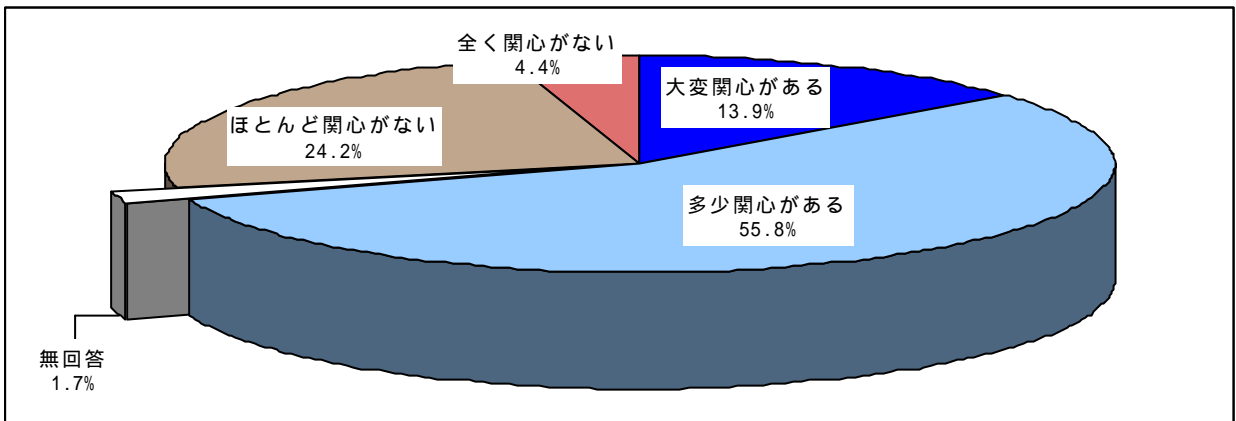
『起こると思う』は、男性の20歳代や50歳代で高い。女性では20歳代や30歳代で高く、『起こると思わない』を大きく上回っている。



4 県政への意識

『関心がある』（「大変関心がある」+「多少関心がある」）は69.7%を占めるが、前年度調査より約2ポイント後退。平成11年度以降、70%前後で増減を繰り返している。
 県政への評価は、「震災からの復興対策」「県政の広報・広聴」「交通網の整備」「国際交流や協力」等が高く、「雇用の安定と職業能力の開発」「交通安全・防犯」等では努力が必要とされている。

(1) 県政への関心

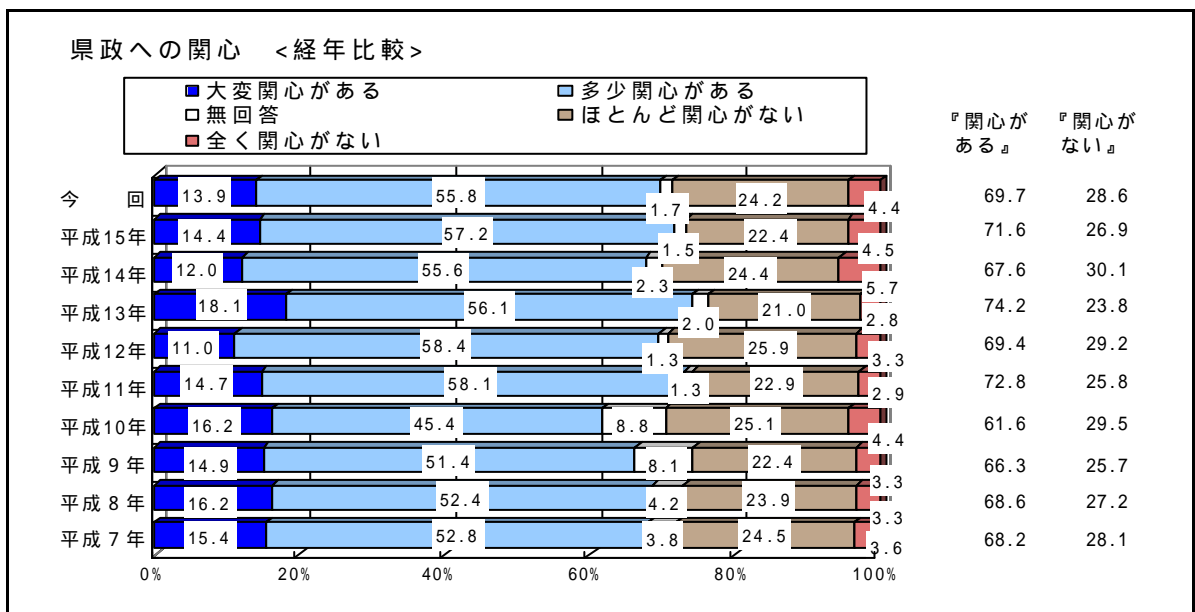


『関心がある』は7割弱

県政に関心がどの程度あるかを聞いた。

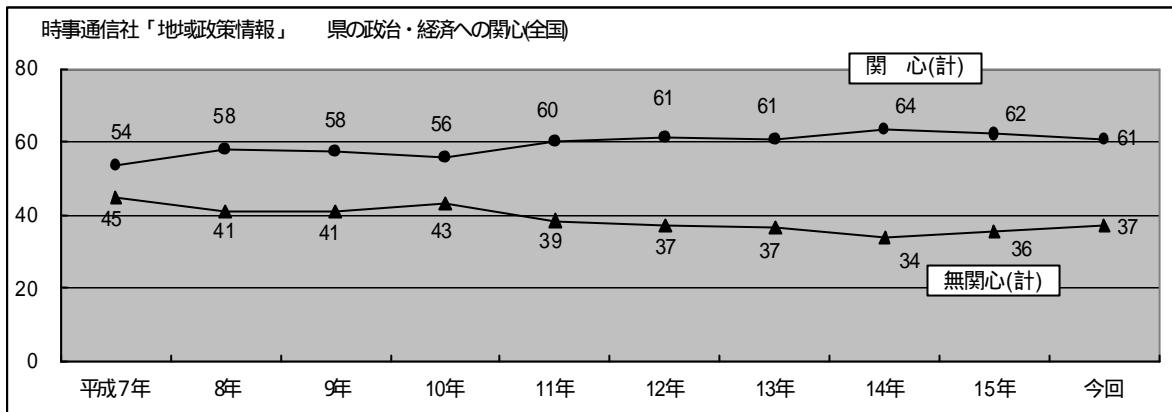
『関心がある』（「大変関心がある」(13.9%) + 「多少関心がある」(55.8%)）は69.7%、『関心がない』（「ほとんど関心がない」(24.2%) + 「全く関心がない」(4.4%)）は28.6%となっている。

経年変化を見ると、『関心がある』（69.7%）は前年度調査より約2ポイント後退した。



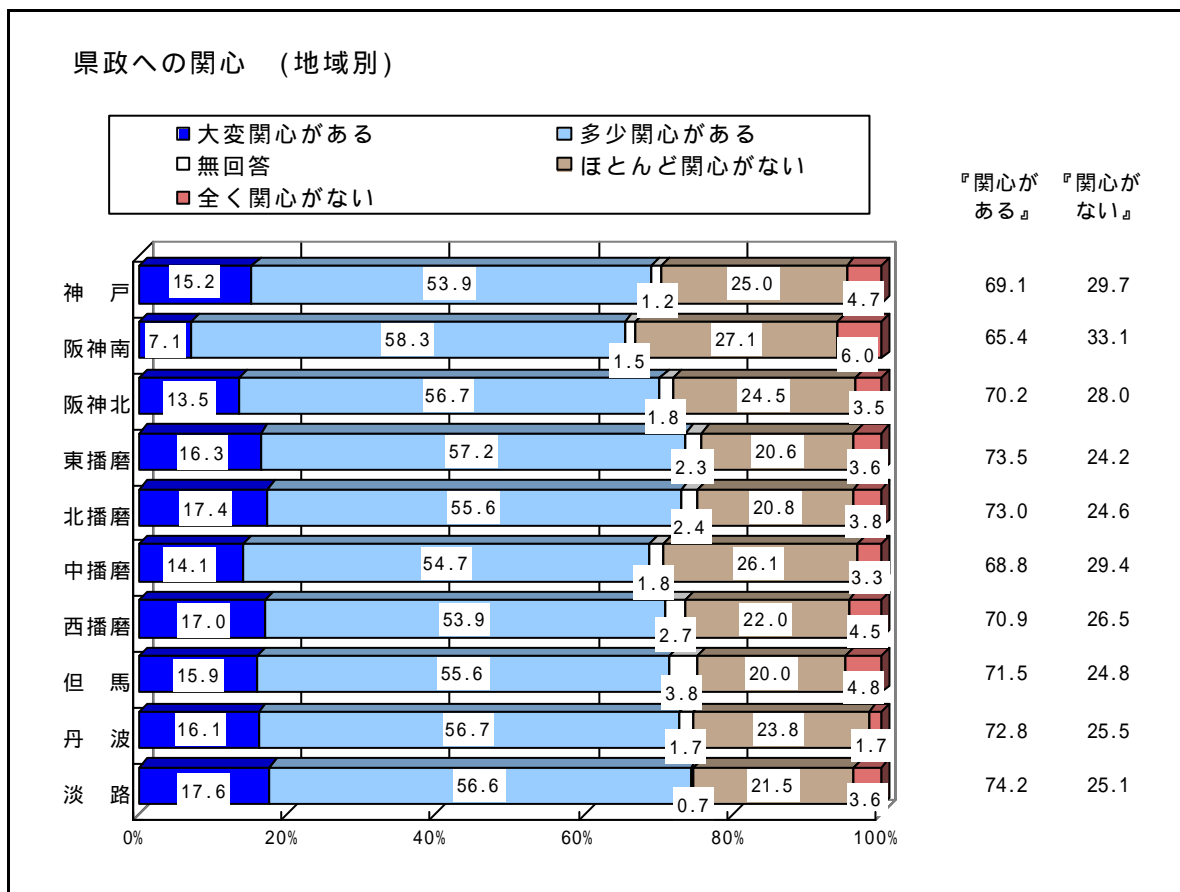
[参考]

全国調査(時事通信社「地域政策情報」 自県の政治・経済への関心)と比較すると、全国調査では『関心』が前回調査より1ポイント低下、『無関心』が1ポイント増加した。本調査と比較すると、本調査の『関心がある』(69.7%)が9ポイント程度高い。



地域別 『関心がある』は淡路、東播磨、北播磨などが高い

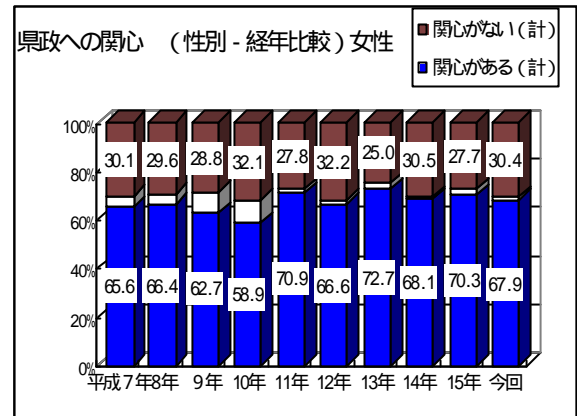
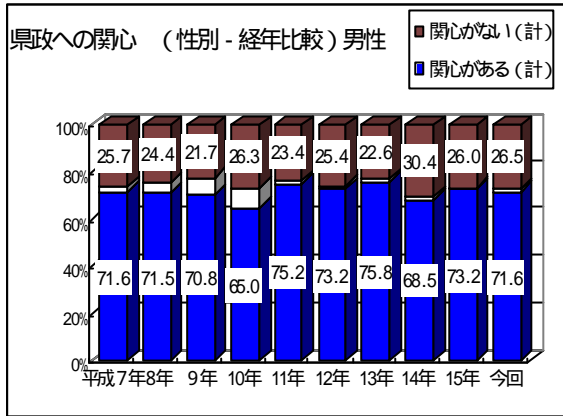
地域別にみると、『関心がある』は淡路(74.2%)、東播磨(73.5%)、北播磨(73.0%)などが高いが、大きな差はない。



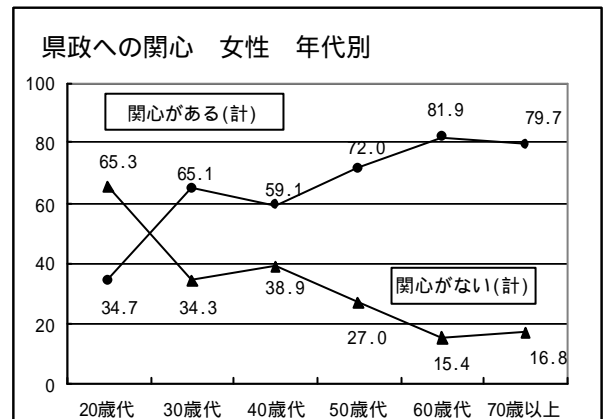
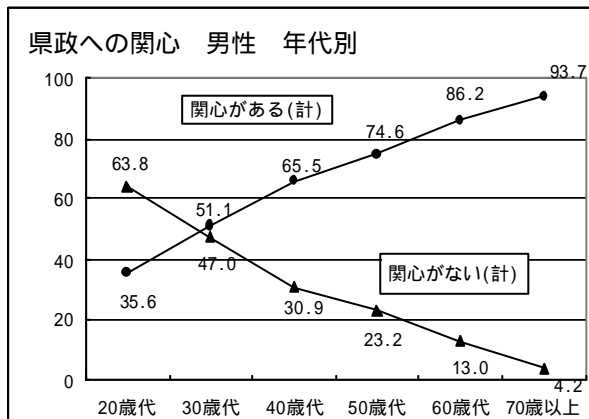
性別、性・年代別

『関心がある』は男女とも高年代層で高い

性別では、『関心がある』は男性(71.6%)が女性(67.9%)を若干上回っており、前年度調査と比べると、男女とも減少している。

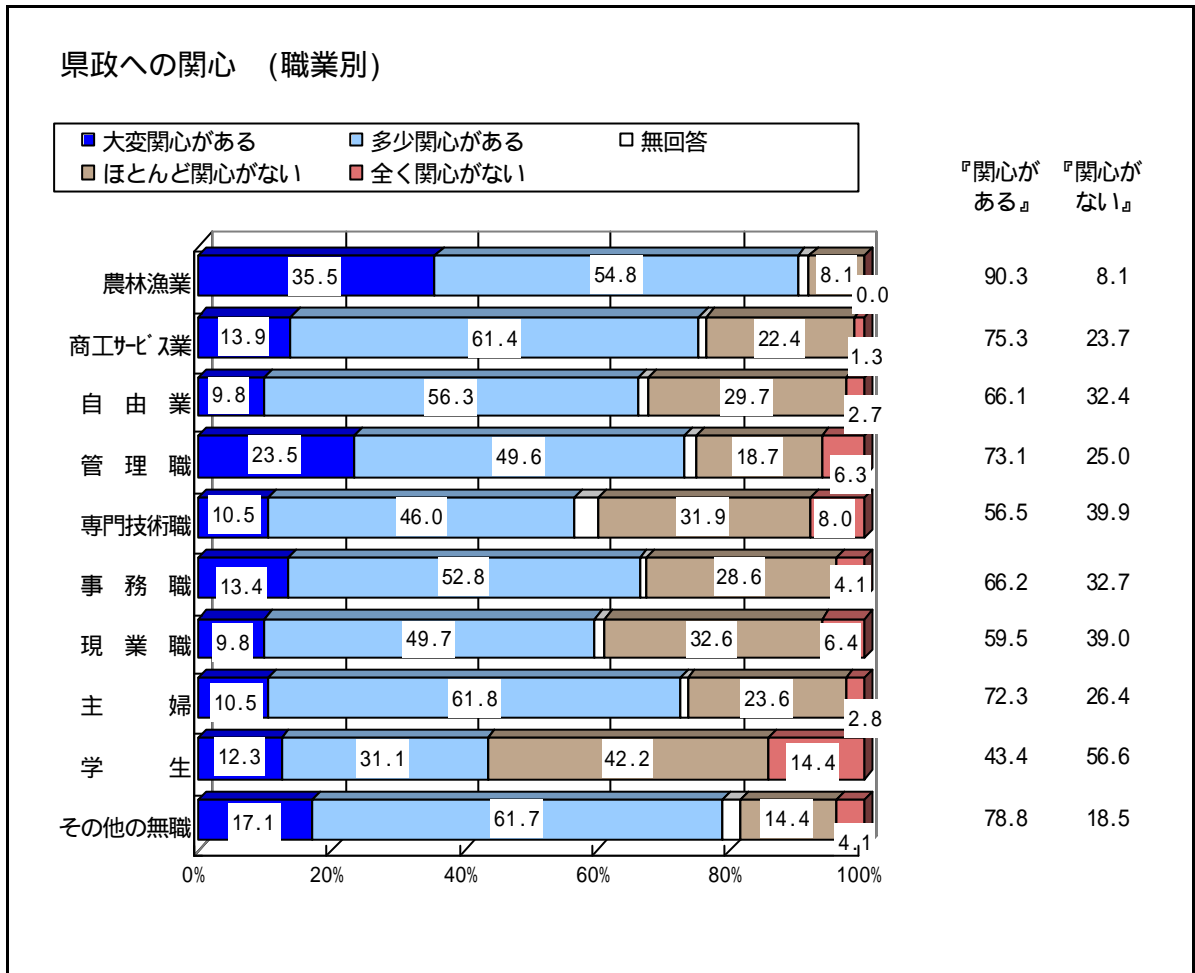


性・年代別にみると、『関心がある』は男性では年代が上がるにつれて高くなり、男性の場合20歳代(35.6%)は3割半ば程度で『関心がない』(63.8%)が上回っているが、30歳代以降は『関心がある』が上回り、60歳代(86.2%)や70歳以上(93.7%)では8割以上に達している。女性の場合も、20歳代では『関心がある』(34.7%)を『関心がない』(65.3%)が上回っているが、60歳代(81.9%)や70歳以上(79.7%)では8割前後に及んでいる。

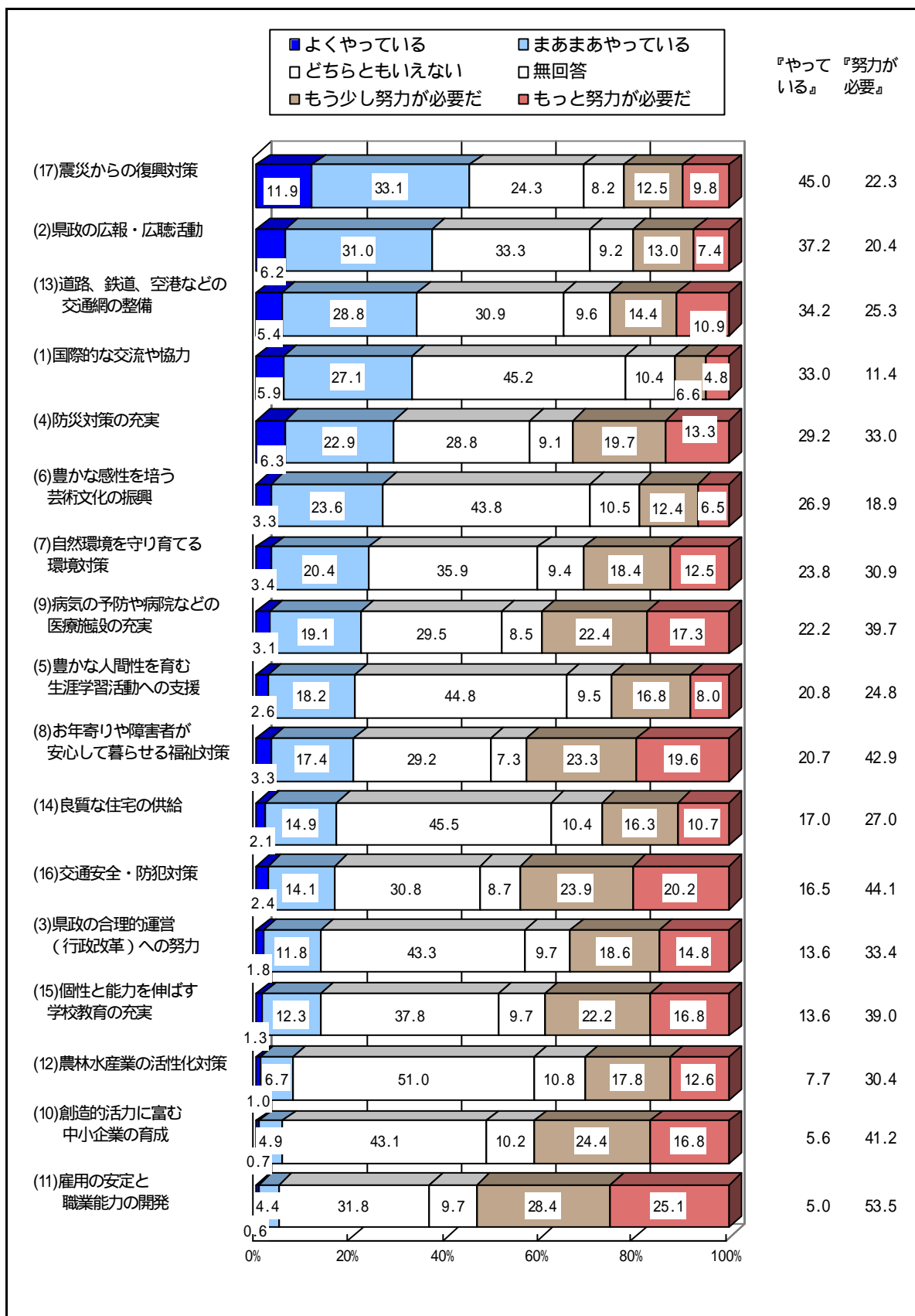


職業別 『関心がある』は農林漁業が最も高い

職業別では『関心がある』は農林漁業(90.3%)が最も高く9割を超え、次いで、その他の無職(78.8%)で高い。一方、『関心がない』は学生(56.6%)が高く、『関心がある』(43.4%)を大きく上回っている。



(2) 県政への評価



「震災からの復興対策」を半数近くが評価

県政の主要17項目の評価を項目ごとに「よくやっている」から「もっと努力が必要」の5段階評価の形で聞いた。

『やっている』（「よくやっている」＋「まあまあやっている」）は、「震災からの復興対策」（45.0%）が最も高く、次いで、「県政の広報・広聴活動」（37.2%）、「交通網の整備」（34.2%）、「国際的な交流や協力」（33.0%）が高く評価されている。一方、『努力が必要』（「もう少し努力が必要だ」＋「もっと努力が必要だ」）が高い項目は、「雇用の安定」（53.5%）、「交通安全・防犯対策」（44.1%）、「福祉対策」（42.9%）、「中小企業の育成」（41.2%）の順となっている。

やっている（計）-昨年度調査との比較	増減
(10) 創造的活力に富む中小企業の育成	0.1
(12) 農林水産業の活性化対策	-0.1
(6) 豊かな感性を培う芸術文化の振興	-0.4
(15) 個性と能力を伸ばす学校教育の充実	-0.7
(11) 雇用の安定と職業能力の開発	-0.8
(8) お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	-0.8
(9) 病気の予防や病院などの医療施設の充実	-1.1
(2) 県政の広報・広聴活動	-1.6
(14) 良質な住宅の供給	-1.6
(1) 国際的な交流や協力	-1.8
(3) 県政の合理的運営（行政改革）への努力	-2.1
(5) 豊かな人間性を育む生涯学習活動への支援	-2.2
(13) 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	-2.2
(7) 自然環境を守り育てる環境対策	-2.4
(17) 震災からの復興対策	-3.0
(16) 交通安全・防犯対策	-5.2
(4) 防災対策の充実	-10.4

努力が必要（計）-昨年度調査との比較	増減
(4) 防災対策の充実	11.9
(13) 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	5.7
(16) 交通安全・防犯対策	5.4
(9) 病気の予防や病院などの医療施設の充実	4.4
(8) お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	4.3
(17) 震災からの復興対策	4.3
(2) 県政の広報・広聴活動	3.9
(5) 豊かな人間性を育む生涯学習活動への支援	3.1
(6) 豊かな感性を培う芸術文化の振興	2.0
(7) 自然環境を守り育てる環境対策	2.0
(3) 県政の合理的運営（行政改革）への努力	1.9
(1) 国際的な交流や協力	1.8
(15) 個性と能力を伸ばす学校教育の充実	0.8
(12) 農林水産業の活性化対策	-0.9
(11) 雇用の安定と職業能力の開発	-1.0
(14) 良質な住宅の供給	-1.2
(10) 創造的活力に富む中小企業の育成	-4.3

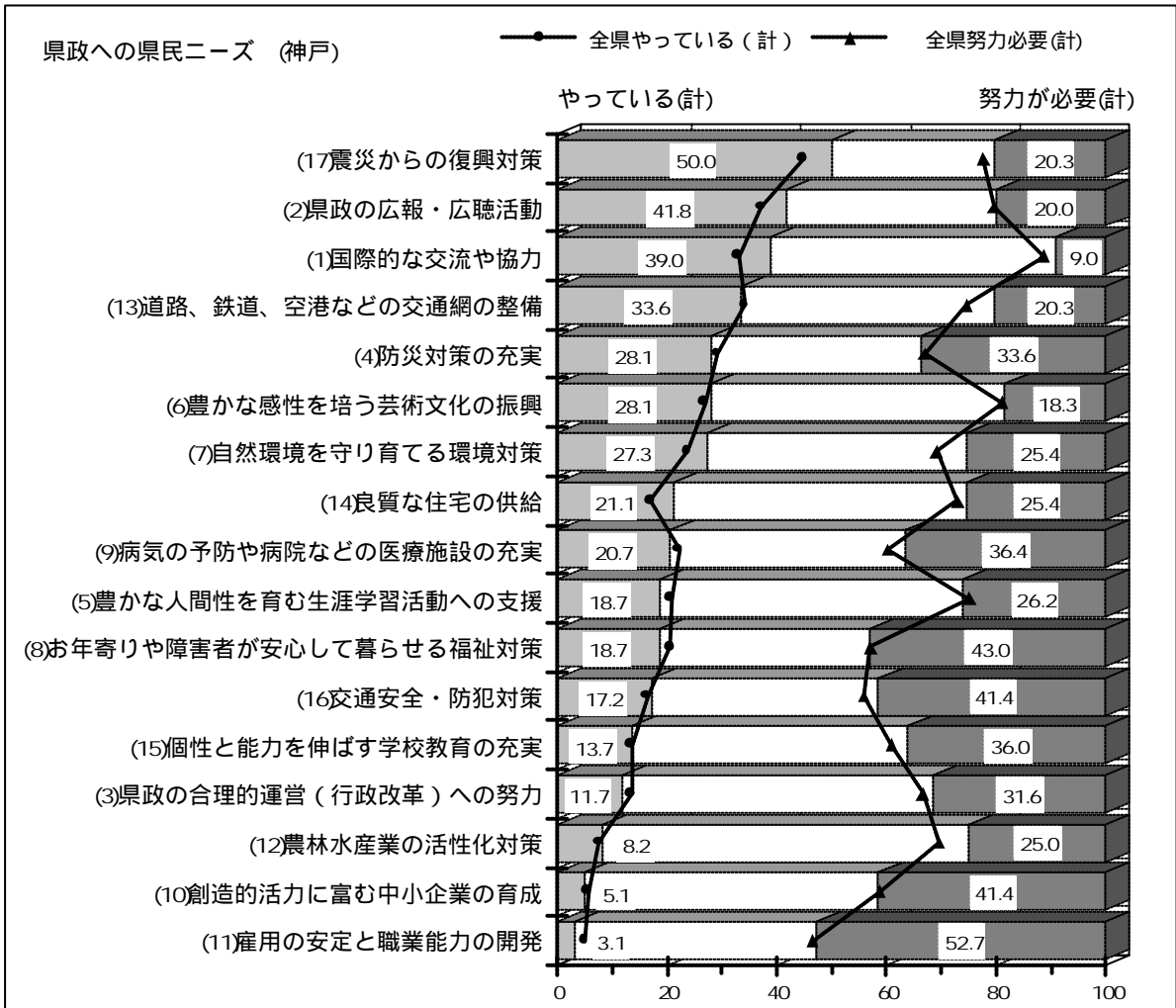
昨年調査と比較すると、ほとんどの項目で『やっている』との評価が後退し、中でも「防災対策の充実」は10.4ポイント減少した。

一方、『努力が必要』は多くの項目で増加し、「防災対策の充実」は11.9ポイント、「交通網の整備」は5.7ポイント、「交通安全・防犯対策」は5.4ポイント増加した。

以下、県政への県民評価を各地域ごとに述べる。

神戸

『やっている』の上位は「震災からの復興対策」(50.0%)、「県政の広報・広聴活動」(41.8%)、「国際的な交流や協力」(39.0%)、「交通網の整備」(33.6%)の順で、特に「震災からの復興対策」は5割に達している。一方、『努力が必要』の上位は「雇用の安定」(52.7%)、「福祉対策」(43.0%)、「中小企業の育成」(41.4%)、「交通安全・防犯対策」(41.4%)の順で、特に「雇用の安定」は5割を超えている。



全県平均と比較すると、『やっている』が全県平均を上回っているのは、「国際的な交流や協力」「震災からの復興対策」「県政の広報・広聴活動」「良質な住宅の供給」などで4～5ポイント上回っている。

一方、『努力が必要』が全県平均を上回っているのは、「生涯学習活動への支援」「防災対策の充実」など4項目で、他の項目は全県平均を下回っている。

やっている（計） - 全県結果との比較	比率の差
(1)国際的な交流や協力	6.0
(17)震災からの復興対策	5.0
(2)県政の広報・広聴活動	4.6
(14)良質な住宅の供給	4.1
(7)自然環境を守り育てる環境対策	3.5
(6)豊かな感性を培う芸術文化の振興	1.2
(16)交通安全・防犯対策	0.7
(12)農林水産業の活性化対策	0.5
(15)個性と能力を伸ばす学校教育の充実	0.1
(10)創造的活力に富む中小企業の育成	-0.5
(13)道路、鉄道、空港などの交通網の整備	-0.6
(4)防災対策の充実	-1.1
(9)病気の予防や病院などの医療施設の充実	-1.5
(3)県政の合理的運営（行政改革）への努力	-1.9
(11)雇用の安定と職業能力の開発	-1.9
(8)お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	-2.0
(5)豊かな人間性を育む生涯学習活動への支援	-2.1

努力必要（計） - 全県結果との比較	比率の差
(5)豊かな人間性を育む生涯学習活動への支援	1.4
(4)防災対策の充実	0.6
(10)創造的活力に富む中小企業の育成	0.2
(8)お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	0.1
(2)県政の広報・広聴活動	-0.4
(6)豊かな感性を培う芸術文化の振興	-0.6
(11)雇用の安定と職業能力の開発	-0.8
(14)良質な住宅の供給	-1.6
(3)県政の合理的運営（行政改革）への努力	-1.8
(17)震災からの復興対策	-2.0
(1)国際的な交流や協力	-2.4
(16)交通安全・防犯対策	-2.7
(15)個性と能力を伸ばす学校教育の充実	-3.0
(9)病気の予防や病院などの医療施設の充実	-3.3
(13)道路、鉄道、空港などの交通網の整備	-5.0
(12)農林水産業の活性化対策	-5.4
(7)自然環境を守り育てる環境対策	-5.5

昨年度調査と比較すると、『やっている』が昨年度より増加したのは、「国際的な交流や協力」「環境対策」「県政の広報・広聴活動」「震災からの復興対策」など12項目にわたる。

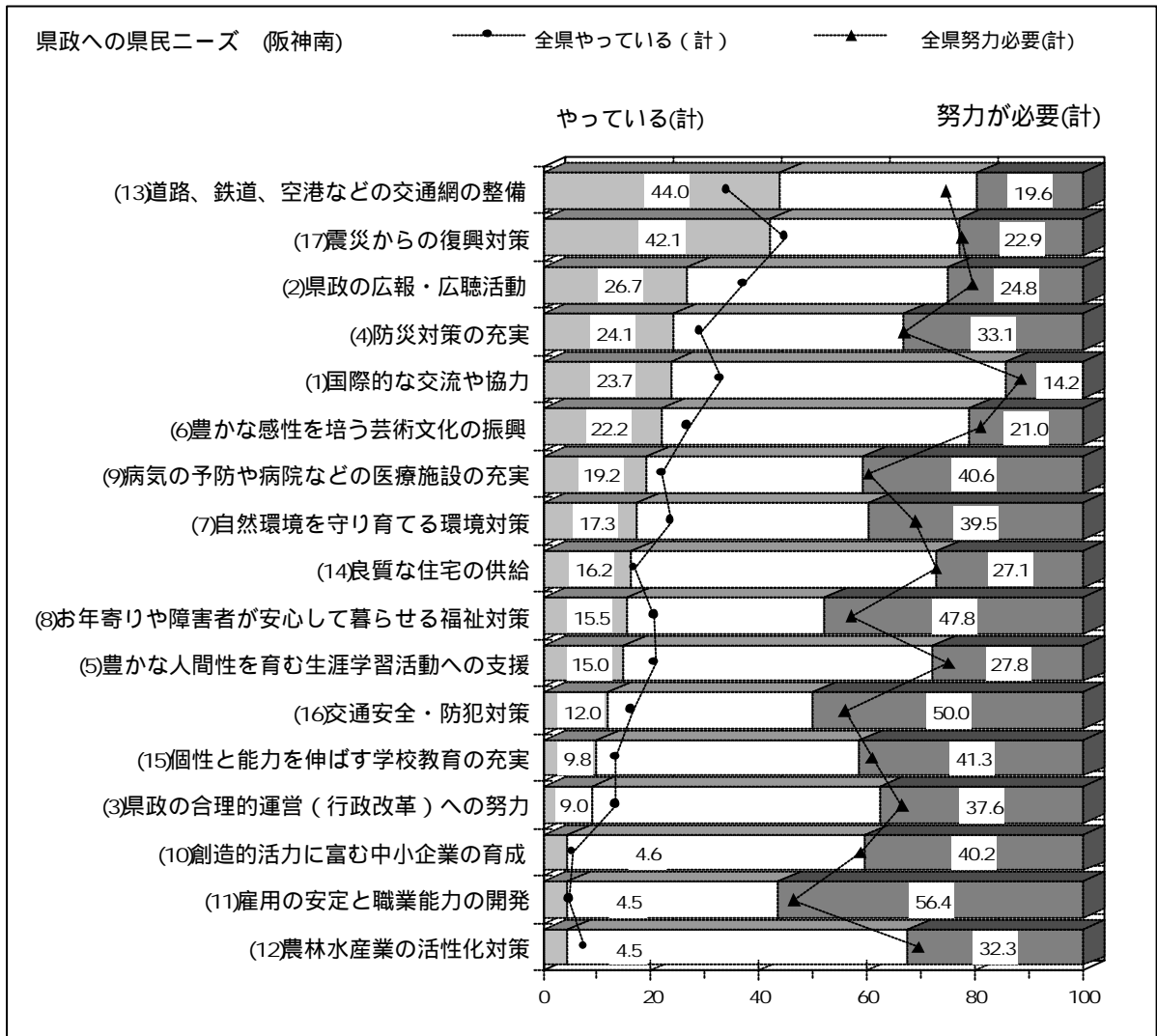
一方、『努力が必要』が昨年度より増加したのは、「防災対策の充実」「生涯学習活動への支援」「交通網の整備」の3項目で、特に「防災対策の充実」は13ポイント増加した。

やっている（計） - 昨年度調査との比較	増減
(1)国際的な交流や協力	6.4
(7)自然環境を守り育てる環境対策	6.1
(2)県政の広報・広聴活動	5.6
(17)震災からの復興対策	4.6
(6)豊かな感性を培う芸術文化の振興	3.3
(3)県政の合理的運営（行政改革）への努力	2.8
(12)農林水産業の活性化対策	2.1
(10)創造的活力に富む中小企業の育成	1.9
(9)病気の予防や病院などの医療施設の充実	1.2
(15)個性と能力を伸ばす学校教育の充実	1.0
(14)良質な住宅の供給	0.8
(8)お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	0.3
(11)雇用の安定と職業能力の開発	-1.9
(16)交通安全・防犯対策	-1.9
(5)豊かな人間性を育む生涯学習活動への支援	-2.2
(13)道路、鉄道、空港などの交通網の整備	-3.6
(4)防災対策の充実	-10.5

努力必要（計） - 昨年度調査との比較	増減
(4)防災対策の充実	13.0
(5)豊かな人間性を育む生涯学習活動への支援	4.2
(13)道路、鉄道、空港などの交通網の整備	1.9
(1)国際的な交流や協力	-0.2
(8)お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	-0.2
(2)県政の広報・広聴活動	-0.5
(6)豊かな感性を培う芸術文化の振興	-0.5
(17)震災からの復興対策	-0.6
(16)交通安全・防犯対策	-1.5
(9)病気の予防や病院などの医療施設の充実	-2.3
(15)個性と能力を伸ばす学校教育の充実	-3.4
(3)県政の合理的運営（行政改革）への努力	-4.9
(14)良質な住宅の供給	-5.5
(7)自然環境を守り育てる環境対策	-5.8
(11)雇用の安定と職業能力の開発	-5.8
(12)農林水産業の活性化対策	-6.9
(10)創造的活力に富む中小企業の育成	-9.6

阪神南

『やっている』の上位は「交通網の整備」(44.0%)、「震災からの復興対策」(42.1%)、「県政の広報・広聴活動」(26.7%)、「防災対策の充実」(24.1%)、「国際的な交流や協力」(23.7%)の順で、「交通網の整備」や「震災からの復興対策」は4割を超えている。一方、『努力が必要』の上位は「雇用の安定」(56.4%)、「交通安全・防犯対策」(50.0%)、「福祉対策」(47.8%)、「学校教育の充実」(41.3%)の順で、「雇用の安定」や「交通安全・防犯対策」は、5割以上となっている。



全県平均と比較すると、『やっている』が全県平均を上回っているのは、「交通網の整備」が9.8ポイント上回っているが、他の項目は全県平均を下回っている。

一方、『努力が必要』が全県平均を上回っているのは、「環境対策」「交通安全・防犯対策」「福祉対策」など15項目が上回っており、「環境対策」は8.6ポイント上回っている。

やっている（計） - 全県結果との比較	比率の差
(13)道路、鉄道、空港などの交通網の整備	9.8
(11)雇用の安定と職業能力の開発	-0.5
(14)良質な住宅の供給	-0.8
(10)創造的活力に富む中小企業の育成	-1.0
(17)震災からの復興対策	-2.9
(9)病気の予防や病院などの医療施設の充実	-3.0
(12)農林水産業の活性化対策	-3.2
(15)個性と能力を伸ばす学校教育の充実	-3.8
(16)交通安全・防犯対策	-4.5
(3)県政の合理的運営（行政改革）への努力	-4.6
(6)豊かな感性を培う芸術文化の振興	-4.7
(4)防災対策の充実	-5.1
(8)お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	-5.2
(5)豊かな人間性を育む生涯学習活動への支援	-5.8
(7)自然環境を守り育てる環境対策	-6.5
(1)国際的な交流や協力	-9.3
(2)県政の広報・広聴活動	-10.5

努力必要（計） - 全県結果との比較	比率の差
(7)自然環境を守り育てる環境対策	8.6
(16)交通安全・防犯対策	5.9
(8)お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	4.9
(2)県政の広報・広聴活動	4.4
(3)県政の合理的運営（行政改革）への努力	4.2
(5)豊かな人間性を育む生涯学習活動への支援	3.0
(11)雇用の安定と職業能力の開発	2.9
(1)国際的な交流や協力	2.8
(15)個性と能力を伸ばす学校教育の充実	2.3
(6)豊かな感性を培う芸術文化の振興	2.1
(12)農林水産業の活性化対策	1.9
(9)病気の予防や病院などの医療施設の充実	0.9
(17)震災からの復興対策	0.6
(4)防災対策の充実	0.1
(14)良質な住宅の供給	0.1
(10)創造的活力に富む中小企業の育成	-1.0
(13)道路、鉄道、空港などの交通網の整備	-5.7

昨年度調査と比較すると、『やっている』が昨年度より増加したのは「交通網の整備」で、「防災対策の充実」「交通安全・防犯対策」「震災からの復興対策」などは10ポイント以上下回った。

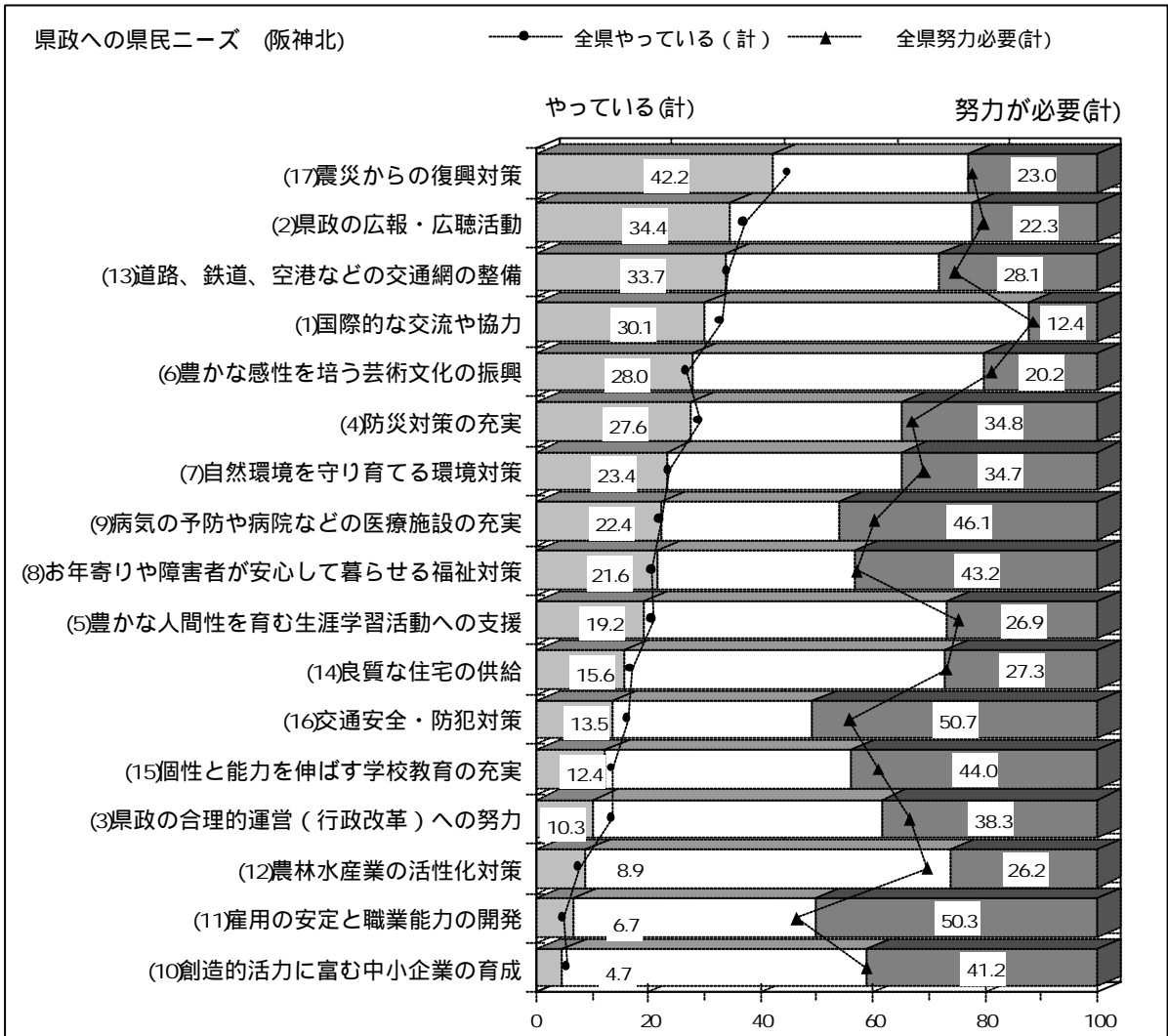
『努力が必要』が昨年度より増加したのは、「交通安全・防犯対策」「福祉対策」「県政の広報・広聴活動」「環境対策」などで、10ポイント程度増加した。

やっている（計） - 昨年度調査との比較	増減
(13)道路、鉄道、空港などの交通網の整備	2.5
(11)雇用の安定と職業能力の開発	-1.0
(10)創造的活力に富む中小企業の育成	-2.6
(12)農林水産業の活性化対策	-2.7
(14)良質な住宅の供給	-2.7
(5)豊かな人間性を育む生涯学習活動への支援	-2.8
(8)お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	-4.4
(15)個性と能力を伸ばす学校教育の充実	-4.6
(9)病気の予防や病院などの医療施設の充実	-5.9
(6)豊かな感性を培う芸術文化の振興	-7.0
(3)県政の合理的運営（行政改革）への努力	-9.9
(1)国際的な交流や協力	-11.4
(2)県政の広報・広聴活動	-11.8
(7)自然環境を守り育てる環境対策	-12.2
(17)震災からの復興対策	-12.8
(16)交通安全・防犯対策	-13.7
(4)防災対策の充実	-14.0

努力必要（計） - 昨年度調査との比較	増減
(16)交通安全・防犯対策	11.5
(8)お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	9.7
(2)県政の広報・広聴活動	9.3
(7)自然環境を守り育てる環境対策	9.3
(4)防災対策の充実	8.0
(9)病気の予防や病院などの医療施設の充実	6.6
(3)県政の合理的運営（行政改革）への努力	6.0
(17)震災からの復興対策	5.7
(12)農林水産業の活性化対策	5.1
(11)雇用の安定と職業能力の開発	4.5
(15)個性と能力を伸ばす学校教育の充実	3.5
(1)国際的な交流や協力	2.5
(13)道路、鉄道、空港などの交通網の整備	2.1
(5)豊かな人間性を育む生涯学習活動への支援	0.7
(6)豊かな感性を培う芸術文化の振興	0.4
(10)創造的活力に富む中小企業の育成	-0.3
(14)良質な住宅の供給	-4.1

阪神北

『やっている』の上位は「震災からの復興対策」(42.2%)、「県政の広報・広聴活動」(34.4%)、「交通網の整備」(33.7%)、「国際的な交流や協力」(30.1%)の順となっている。一方、『努力が必要』の上位は「交通安全・防犯対策」(50.7%)、「雇用の安定」(50.3%)、「病気の予防や医療施設の充実成」(46.1%)、「学校教育の充実」(44.0%)の順となっている。



全県平均と比較すると、『やっている』が全県平均を上回っているのは、「雇用の安定」「農林水産業の活性化対策」「芸術文化の振興」「福祉対策」「病気の予防や医療施設の充実成」の5項目で、他の12項目は全県平均を下回っている。

一方、『努力が必要』が全県平均を上回っているのは、「交通安全・防犯対策」「病気の予防や医療施設の充実」「学校教育の充実」「県政の合理的運営への努力」などとなっている。

やっている（計） - 全県結果との比較	比率の差
(11)雇用の安定と職業能力の開発	1.7
(12)農林水産業の活性化対策	1.2
(6)豊かな感性を培う芸術文化の振興	1.1
(8)お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	0.9
(9)病気の予防や病院などの医療施設の充実	0.2
(7)自然環境を守り育てる環境対策	-0.4
(13)道路、鉄道、空港などの交通網の整備	-0.5
(10)創造的活力に富む中小企業の育成	-0.9
(15)個性と能力を伸ばす学校教育の充実	-1.2
(14)良質な住宅の供給	-1.4
(4)防災対策の充実	-1.6
(5)豊かな人間性を育む生涯学習活動への支援	-1.6
(2)県政の広報・広聴活動	-2.8
(17)震災からの復興対策	-2.8
(1)国際的な交流や協力	-2.9
(16)交通安全・防犯対策	-3.0
(3)県政の合理的運営（行政改革）への努力	-3.3

努力必要（計） - 全県結果との比較	比率の差
(16)交通安全・防犯対策	6.6
(9)病気の予防や病院などの医療施設の充実	6.4
(15)個性と能力を伸ばす学校教育の充実	5.0
(3)県政の合理的運営（行政改革）への努力	4.9
(7)自然環境を守り育てる環境対策	3.8
(13)道路、鉄道、空港などの交通網の整備	2.8
(5)豊かな人間性を育む生涯学習活動への支援	2.1
(2)県政の広報・広聴活動	1.9
(4)防災対策の充実	1.8
(6)豊かな感性を培う芸術文化の振興	1.3
(1)国際的な交流や協力	1.0
(17)震災からの復興対策	0.7
(8)お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	0.3
(14)良質な住宅の供給	0.3
(10)創造的活力に富む中小企業の育成	0.0
(11)雇用の安定と職業能力の開発	-3.2
(12)農林水産業の活性化対策	-4.2

昨年度調査と比較すると、『やっている』が昨年度より増加したのは、「農林水産業の活性化対策」「芸術文化の振興」「福祉対策」「雇用の安定」など10項目となっている。

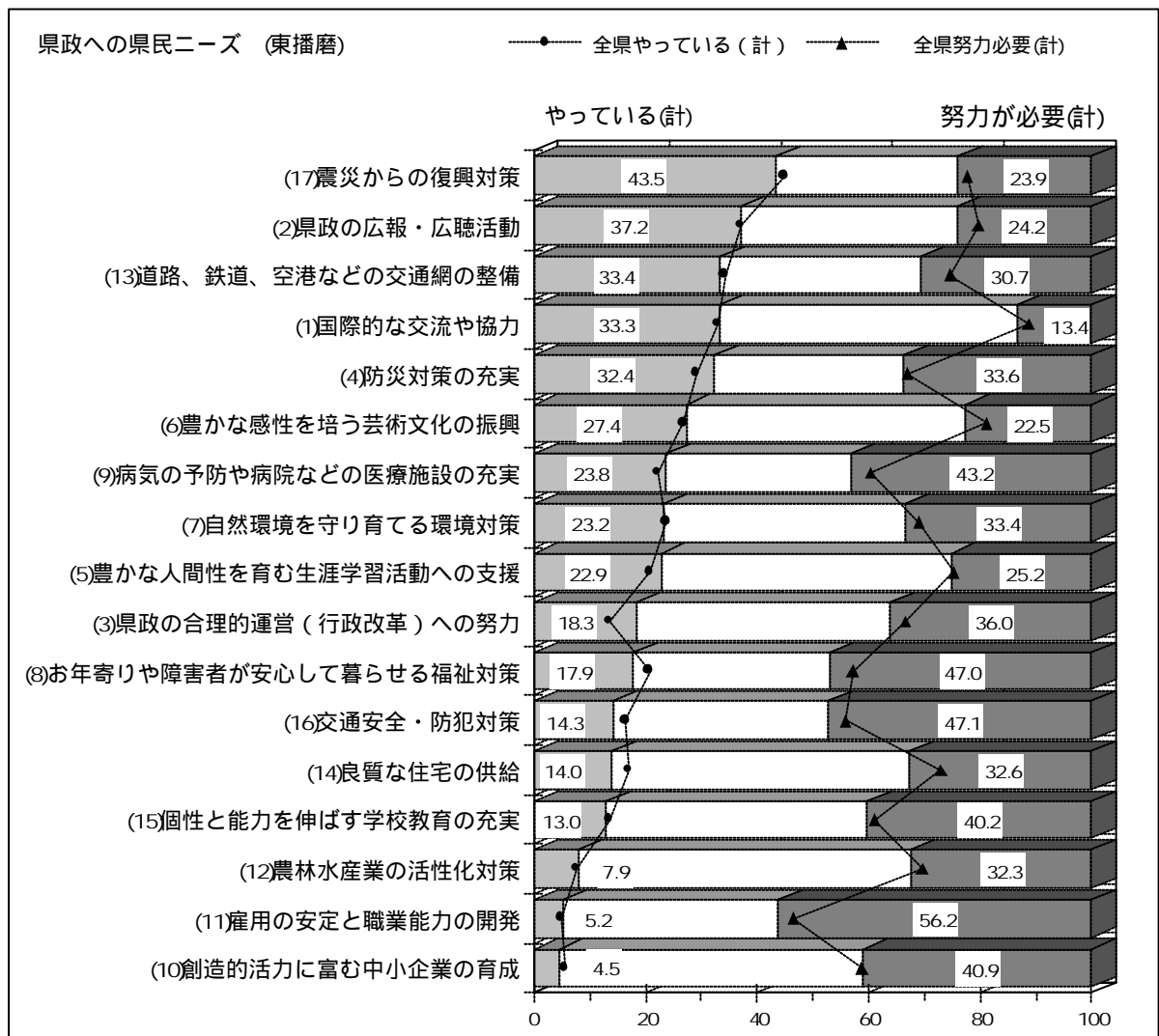
一方、『努力が必要』が昨年度より増加したのは、「防災対策の充実」「病気の予防や医療施設の充実」「交通安全・防犯対策」「交通網の整備」などの14項目にわたり、特に「防災対策の充実」「病気の予防や医療施設の充実」「交通安全・防犯対策」は10ポイントを超えている。

やっている（計） - 昨年度調査との比較	増減
(12)農林水産業の活性化対策	3.9
(6)豊かな感性を培う芸術文化の振興	3.2
(8)お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	3.2
(11)雇用の安定と職業能力の開発	2.8
(5)豊かな人間性を育む生涯学習活動への支援	1.6
(15)個性と能力を伸ばす学校教育の充実	1.1
(13)道路、鉄道、空港などの交通網の整備	0.8
(1)国際的な交流や協力	0.4
(10)創造的活力に富む中小企業の育成	0.1
(9)病気の予防や病院などの医療施設の充実	0.1
(14)良質な住宅の供給	-1.7
(2)県政の広報・広聴活動	-2.0
(16)交通安全・防犯対策	-2.0
(3)県政の合理的運営（行政改革）への努力	-2.1
(17)震災からの復興対策	-2.6
(7)自然環境を守り育てる環境対策	-3.8
(4)防災対策の充実	-10.6

努力必要（計） - 昨年度調査との比較	増減
(4)防災対策の充実	11.5
(9)病気の予防や病院などの医療施設の充実	10.7
(16)交通安全・防犯対策	10.4
(13)道路、鉄道、空港などの交通網の整備	9.7
(17)震災からの復興対策	6.0
(3)県政の合理的運営（行政改革）への努力	5.8
(8)お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	5.1
(5)豊かな人間性を育む生涯学習活動への支援	5.0
(7)自然環境を守り育てる環境対策	4.7
(2)県政の広報・広聴活動	4.2
(15)個性と能力を伸ばす学校教育の充実	4.1
(14)良質な住宅の供給	3.7
(1)国際的な交流や協力	1.4
(6)豊かな感性を培う芸術文化の振興	1.4
(10)創造的活力に富む中小企業の育成	-3.3
(12)農林水産業の活性化対策	-3.8
(11)雇用の安定と職業能力の開発	-4.8

東播磨

『やっている』の上位は「震災からの復興対策」(43.5%)、「県政の広報・広聴活動」(37.2%)、「交通網の整備」(33.4%)、「国際的な交流や協力」(33.3%)、「防災対策の充実」(32.4%)の順となっている。一方、『努力が必要』の上位は「雇用の安定」(56.2%)、「交通安全・防犯対策」(47.1%)、「福祉対策」(47.0%)、「病気の予防や医療施設の充実」(43.2%)の順となっており、「雇用の安定」は5割半ばに及んでいる。



全県平均と比較すると、『やっている』が全県平均を上回っているのは、「県政の合理的運営への努力」「防災対策の充実」「生涯学習活動への支援」など8項目となっている。

一方、『努力が必要』が全県平均を上回っているのは、「良質な住宅の供給」「交通網の整備」「福祉対策」「県政の広報・広聴活動」など16項目にわたる。

やっている（計） - 全県結果との比較	比率の差
(3)県政の合理的運営（行政改革）への努力	4.7
(4)防災対策の充実	3.2
(5)豊かな人間性を育む生涯学習活動への支援	2.1
(9)病気の予防や病院などの医療施設の充実	1.6
(6)豊かな感性を培う芸術文化の振興	0.5
(1)国際的な交流や協力	0.3
(11)雇用の安定と職業能力の開発	0.2
(12)農林水産業の活性化対策	0.2
(2)県政の広報・広聴活動	0.0
(15)個性と能力を伸ばす学校教育の充実	-0.6
(7)自然環境を守り育てる環境対策	-0.6
(13)道路、鉄道、空港などの交通網の整備	-0.8
(10)創造的活力に富む中小企業の育成	-1.1
(17)震災からの復興対策	-1.5
(16)交通安全・防犯対策	-2.2
(8)お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	-2.8
(14)良質な住宅の供給	-3.0

努力必要（計） - 全県結果との比較	比率の差
(14)良質な住宅の供給	5.6
(13)道路、鉄道、空港などの交通網の整備	5.4
(8)お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	4.1
(2)県政の広報・広聴活動	3.8
(6)豊かな感性を培う芸術文化の振興	3.6
(9)病気の予防や病院などの医療施設の充実	3.5
(16)交通安全・防犯対策	3.0
(11)雇用の安定と職業能力の開発	2.7
(3)県政の合理的運営（行政改革）への努力	2.6
(7)自然環境を守り育てる環境対策	2.5
(1)国際的な交流や協力	2.0
(12)農林水産業の活性化対策	1.9
(17)震災からの復興対策	1.6
(15)個性と能力を伸ばす学校教育の充実	1.2
(4)防災対策の充実	0.6
(5)豊かな人間性を育む生涯学習活動への支援	0.4
(10)創造的活力に富む中小企業の育成	-0.3

昨年度調査と比較すると、『やっている』が昨年度より増加したのは、「芸術文化の振興」の5.2ポイントを最大に「病気の予防や医療施設の充実」「国際的な交流や協力」など8項目となっている。

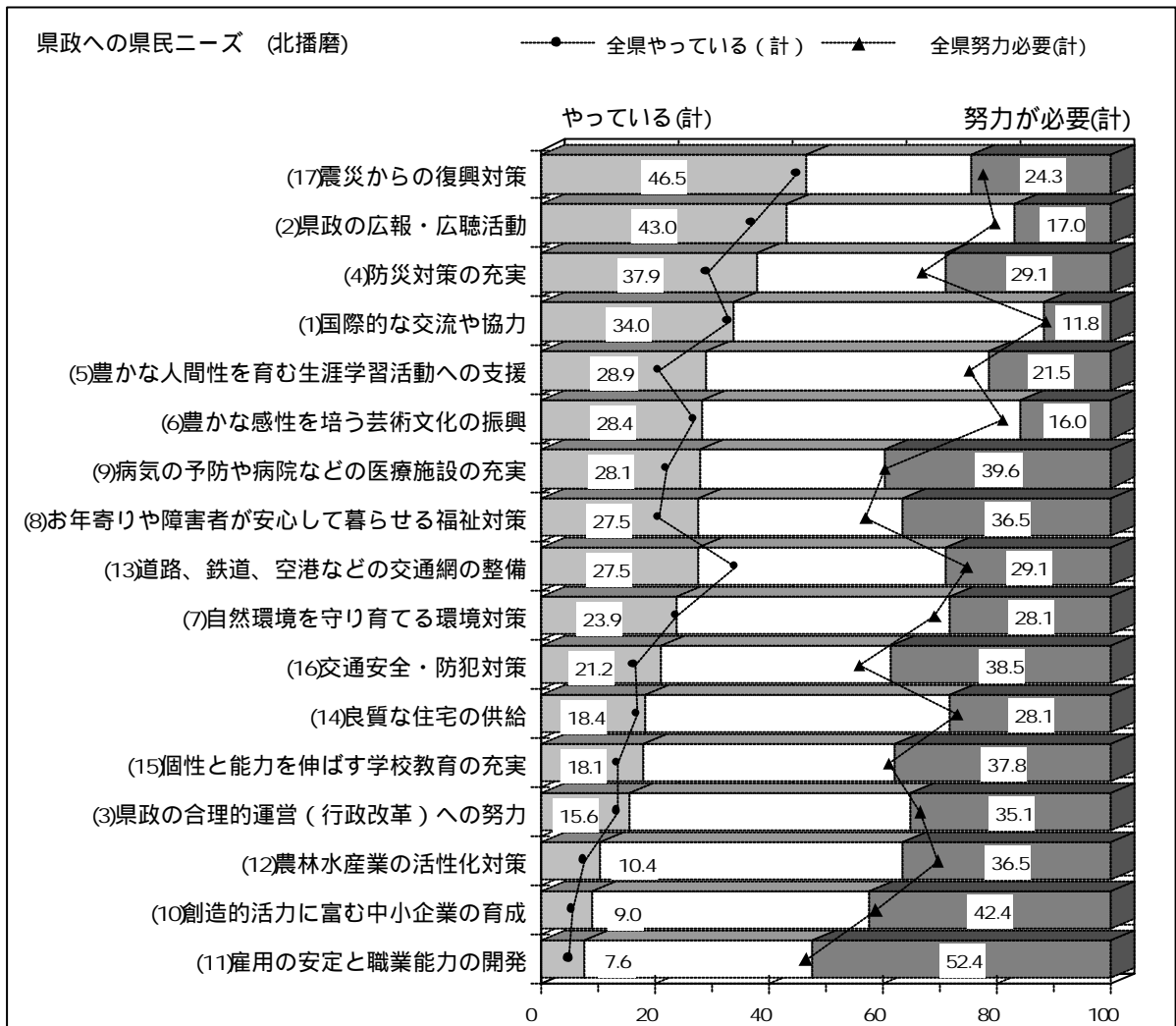
一方、『努力が必要』が昨年度より増加したのは、「防災対策の充実」「交通網の整備」「病気の予防や医療施設の充実」「県政の広報・広聴活動」など14項目にわたり、特に「防災対策の充実」は14.8ポイント増加した。

やっている（計） - 昨年度調査との比較	増減
(6)豊かな感性を培う芸術文化の振興	5.2
(9)病気の予防や病院などの医療施設の充実	3.1
(1)国際的な交流や協力	2.3
(13)道路、鉄道、空港などの交通網の整備	1.1
(5)豊かな人間性を育む生涯学習活動への支援	1.0
(3)県政の合理的運営（行政改革）への努力	0.6
(7)自然環境を守り育てる環境対策	0.6
(2)県政の広報・広聴活動	0.1
(12)農林水産業の活性化対策	-0.5
(10)創造的活力に富む中小企業の育成	-0.6
(11)雇用の安定と職業能力の開発	-0.6
(15)個性と能力を伸ばす学校教育の充実	-1.5
(8)お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	-3.0
(17)震災からの復興対策	-3.3
(14)良質な住宅の供給	-3.4
(16)交通安全・防犯対策	-3.8
(4)防災対策の充実	-5.7

努力必要（計） - 昨年度調査との比較	増減
(4)防災対策の充実	14.8
(13)道路、鉄道、空港などの交通網の整備	10.7
(9)病気の予防や病院などの医療施設の充実	6.8
(2)県政の広報・広聴活動	6.7
(16)交通安全・防犯対策	5.9
(3)県政の合理的運営（行政改革）への努力	5.3
(6)豊かな感性を培う芸術文化の振興	4.8
(17)震災からの復興対策	4.2
(1)国際的な交流や協力	4.1
(14)良質な住宅の供給	3.9
(11)雇用の安定と職業能力の開発	3.3
(8)お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	3.1
(5)豊かな人間性を育む生涯学習活動への支援	2.3
(7)自然環境を守り育てる環境対策	1.1
(12)農林水産業の活性化対策	-0.9
(10)創造的活力に富む中小企業の育成	-4.9
(15)個性と能力を伸ばす学校教育の充実	-4.9

北播磨

『やっている』の上位は「震災からの復興対策」(46.5%)、「県政の広報・広聴活動」(43.0%)、「防災対策の充実」(37.9%)、「国際的な交流や協力」(34.0%)の順となっている。一方、『努力が必要』の上位は「雇用の安定」(52.4%)、「中小企業の育成」(42.4%)、「病気の予防や医療施設の充実」(39.6%)、「交通安全・防犯対策」(38.5%)、「学校教育の充実」(37.8%)の順となっている。



全県平均と比較すると、『やっている』が全県平均を上回っているのは、「防災対策の充実」「生涯学習活動への支援」「福祉対策」「病気の予防や医療施設の充実」「県政の広報・広聴活動」など16項目にわたっている。

一方、『努力が必要』が全県平均を上回っているのは、「農林水産業の活性化対策」「交通網の整備」「震災からの復興対策」など7項目となっている。

やっている（計） - 全県結果との比較	比率の差
(4)防災対策の充実	8.7
(5)豊かな人間性を育む生涯学習活動への支援	8.1
(8)お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	6.8
(9)病気の予防や病院などの医療施設の充実	5.9
(2)県政の広報・広聴活動	5.8
(16)交通安全・防犯対策	4.7
(15)個性と能力を伸ばす学校教育の充実	4.5
(10)創造的活力に富む中小企業の育成	3.4
(12)農林水産業の活性化対策	2.7
(11)雇用の安定と職業能力の開発	2.6
(3)県政の合理的運営（行政改革）への努力	2.0
(6)豊かな感性を培う芸術文化の振興	1.5
(17)震災からの復興対策	1.5
(14)良質な住宅の供給	1.4
(1)国際的な交流や協力	1.0
(7)自然環境を守り育てる環境対策	0.1
(13)道路、鉄道、空港などの交通網の整備	-6.7

努力必要（計） - 全県結果との比較	比率の差
(12)農林水産業の活性化対策	6.1
(13)道路、鉄道、空港などの交通網の整備	3.8
(17)震災からの復興対策	2.0
(3)県政の合理的運営（行政改革）への努力	1.7
(10)創造的活力に富む中小企業の育成	1.2
(14)良質な住宅の供給	1.1
(1)国際的な交流や協力	0.4
(9)病気の予防や病院などの医療施設の充実	-0.1
(11)雇用の安定と職業能力の開発	-1.1
(15)個性と能力を伸ばす学校教育の充実	-1.2
(7)自然環境を守り育てる環境対策	-2.8
(6)豊かな感性を培う芸術文化の振興	-2.9
(5)豊かな人間性を育む生涯学習活動への支援	-3.3
(2)県政の広報・広聴活動	-3.4
(4)防災対策の充実	-3.9
(16)交通安全・防犯対策	-5.6
(8)お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	-6.4

昨年度調査と比較すると、『やっている』が昨年度より増加したのは、「県政の広報・広聴活動」「中小企業の育成」「福祉対策」など9項目となっている。

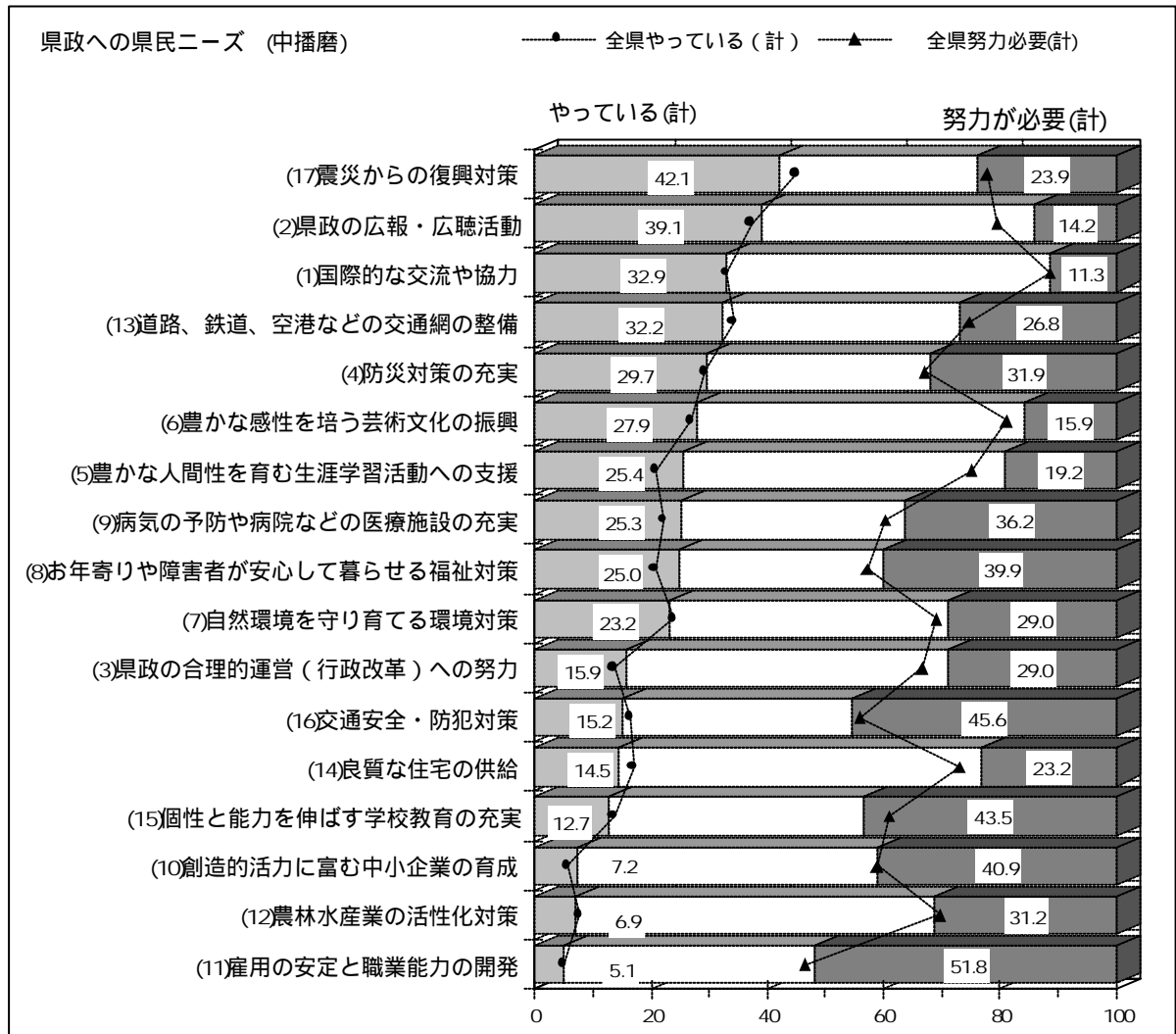
一方、『努力が必要』が昨年度より増加したのは、「交通網の整備」「防災対策の充実」「県政の合理的運営への努力」「震災からの復興対策」などの13項目で、「交通網の整備」は9.4ポイント、「防災対策の充実」は8.3ポイント増加した。

やっている（計） - 昨年度調査との比較	増減
(2)県政の広報・広聴活動	3.4
(10)創造的活力に富む中小企業の育成	3.4
(8)お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	3.2
(5)豊かな人間性を育む生涯学習活動への支援	2.2
(6)豊かな感性を培う芸術文化の振興	2.0
(15)個性と能力を伸ばす学校教育の充実	2.0
(16)交通安全・防犯対策	1.0
(9)病気の予防や病院などの医療施設の充実	0.6
(11)雇用の安定と職業能力の開発	0.5
(12)農林水産業の活性化対策	-0.2
(17)震災からの復興対策	-1.9
(14)良質な住宅の供給	-2.2
(4)防災対策の充実	-3.2
(3)県政の合理的運営（行政改革）への努力	-3.8
(7)自然環境を守り育てる環境対策	-4.3
(1)国際的な交流や協力	-4.4
(13)道路、鉄道、空港などの交通網の整備	-9.1

努力必要（計） - 昨年度調査との比較	増減
(13)道路、鉄道、空港などの交通網の整備	9.4
(4)防災対策の充実	8.3
(3)県政の合理的運営（行政改革）への努力	7.0
(17)震災からの復興対策	6.7
(9)病気の予防や病院などの医療施設の充実	6.1
(14)良質な住宅の供給	6.1
(2)県政の広報・広聴活動	5.8
(1)国際的な交流や協力	4.1
(7)自然環境を守り育てる環境対策	3.8
(6)豊かな感性を培う芸術文化の振興	3.4
(12)農林水産業の活性化対策	2.8
(15)個性と能力を伸ばす学校教育の充実	1.2
(5)豊かな人間性を育む生涯学習活動への支援	0.9
(16)交通安全・防犯対策	-0.2
(8)お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	-0.8
(11)雇用の安定と職業能力の開発	-3.9
(10)創造的活力に富む中小企業の育成	-5.2

中播磨

『やっている』の上位は「震災からの復興対策」(42.1%)、「県政の広報・広聴活動」(39.1%)、「国際的な交流や協力」(32.9%)、「交通網の整備」(32.2%)、「防災対策の充実」(29.7%)の順となっている。一方、『努力が必要』の上位は「雇用の安定」(51.8%)、「交通安全・防犯対策」(45.6%)、「学校教育の充実」(43.5%)、「中小企業の育成」(40.9%)、「福祉対策」(39.9%)の順となっている。



全県平均と比較すると、『やっている』が全県平均を上回っているのは、「生涯学習活動への支援」「福祉対策」「病気の予防や医療施設の充実」など9項目となっている。

一方、『努力が必要』が全県平均を上回っているのは、「学校教育の充実」「震災からの復興対策」「交通網の整備」「交通安全・防犯対策」など5項目となっている。

やっている（計） - 全県結果との比較	比率の差
(5)豊かな人間性を育む生涯学習活動への支援	4.6
(8)お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	4.3
(9)病気の予防や病院などの医療施設の充実	3.1
(3)県政の合理的運営（行政改革）への努力	2.3
(2)県政の広報・広聴活動	1.9
(10)創造的活力に富む中小企業の育成	1.6
(6)豊かな感性を培う芸術文化の振興	1.0
(4)防災対策の充実	0.5
(11)雇用の安定と職業能力の開発	0.1
(1)国際的な交流や協力	-0.1
(7)自然環境を守り育てる環境対策	-0.6
(12)農林水産業の活性化対策	-0.8
(15)個性と能力を伸ばす学校教育の充実	-0.9
(16)交通安全・防犯対策	-1.3
(13)道路、鉄道、空港などの交通網の整備	-2.0
(14)良質な住宅の供給	-2.5
(17)震災からの復興対策	-2.9

努力必要（計） - 全県結果との比較	比率の差
(15)個性と能力を伸ばす学校教育の充実	4.5
(17)震災からの復興対策	1.6
(13)道路、鉄道、空港などの交通網の整備	1.5
(16)交通安全・防犯対策	1.5
(12)農林水産業の活性化対策	0.8
(1)国際的な交流や協力	-0.1
(10)創造的活力に富む中小企業の育成	-0.3
(4)防災対策の充実	-1.1
(11)雇用の安定と職業能力の開発	-1.7
(7)自然環境を守り育てる環境対策	-1.9
(6)豊かな感性を培う芸術文化の振興	-3.0
(8)お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	-3.0
(9)病気の予防や病院などの医療施設の充実	-3.5
(14)良質な住宅の供給	-3.8
(3)県政の合理的運営（行政改革）への努力	-4.4
(5)豊かな人間性を育む生涯学習活動への支援	-5.6
(2)県政の広報・広聴活動	-6.2

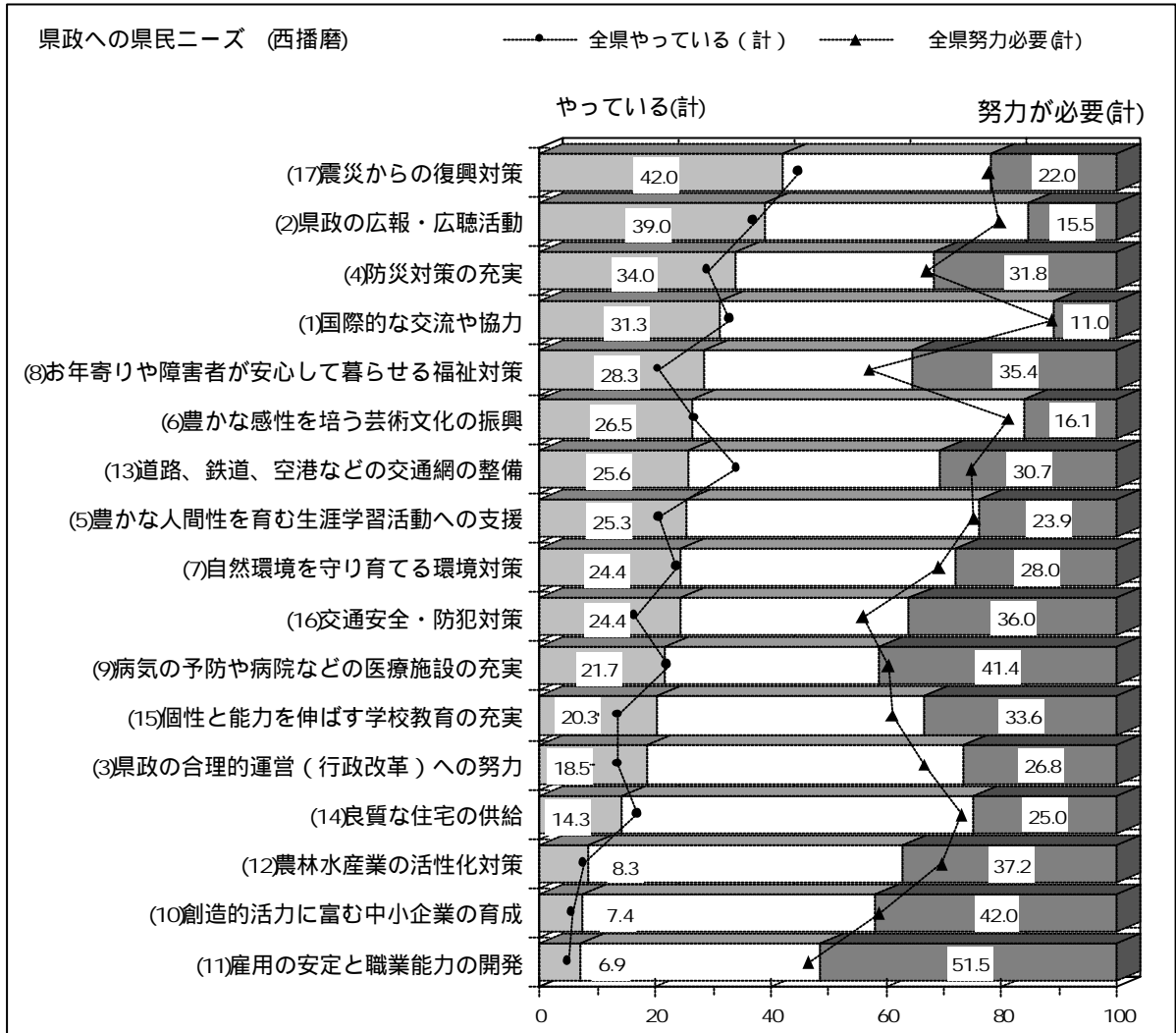
昨年度調査と比較すると、『やっている』が昨年度より増加したのは、「福祉対策」「中小企業の育成」の2項目となっており、『努力が必要』が昨年度より増加したのは、「防災対策の充実」「交通安全・防犯対策」「震災からの復興対策」「学校教育の充実」など13項目にわたり、「防災対策の充実」「交通安全・防犯対策」は10ポイント近く増加した。

やっている（計） - 昨年度調査との比較	増減
(8)お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	2.1
(10)創造的活力に富む中小企業の育成	0.3
(9)病気の予防や病院などの医療施設の充実	-0.9
(14)良質な住宅の供給	-0.9
(11)雇用の安定と職業能力の開発	-1.2
(12)農林水産業の活性化対策	-1.2
(15)個性と能力を伸ばす学校教育の充実	-1.5
(2)県政の広報・広聴活動	-3.0
(3)県政の合理的運営（行政改革）への努力	-3.1
(17)震災からの復興対策	-3.7
(6)豊かな感性を培う芸術文化の振興	-4.0
(13)道路、鉄道、空港などの交通網の整備	-4.5
(5)豊かな人間性を育む生涯学習活動への支援	-4.7
(7)自然環境を守り育てる環境対策	-5.1
(16)交通安全・防犯対策	-7.7
(1)国際的な交流や協力	-8.3
(4)防災対策の充実	-9.1

努力必要（計） - 昨年度調査との比較	増減
(4)防災対策の充実	9.4
(16)交通安全・防犯対策	9.4
(17)震災からの復興対策	8.0
(15)個性と能力を伸ばす学校教育の充実	7.6
(6)豊かな感性を培う芸術文化の振興	5.7
(8)お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	4.0
(9)病気の予防や病院などの医療施設の充実	3.6
(13)道路、鉄道、空港などの交通網の整備	3.6
(7)自然環境を守り育てる環境対策	3.4
(5)豊かな人間性を育む生涯学習活動への支援	2.4
(1)国際的な交流や協力	2.3
(12)農林水産業の活性化対策	0.7
(2)県政の広報・広聴活動	0.1
(3)県政の合理的運営（行政改革）への努力	-0.3
(10)創造的活力に富む中小企業の育成	-0.7
(11)雇用の安定と職業能力の開発	-1.8
(14)良質な住宅の供給	-6.0

西播磨

『やっている』の上位は「震災からの復興対策」(42.0%)、「県政の広報・広聴活動」(39.0%)、「防災対策の充実」(34.0%)、「国際的な交流や協力」(31.3%)の順となっている。一方、『努力が必要』の上位は「雇用の安定」(51.5%)、「中小企業の育成」(42.0%)、「病気の予防や医療施設の充実」(41.4%)、「農林水産業の活性化対策」(37.2%)の順となっている。



全県平均と比較すると、『やっている』が全県平均を上回っているのは、「交通安全・防犯対策」「福祉対策」「学校教育の充実」など11項目となっている。

一方、『努力が必要』が全県平均を上回っているのは、「農林水産業の活性化対策」「交通網の整備」「病気の予防や医療施設の充実」「中小企業の育成」の4項目となっている。

やっている（計） - 全県結果との比較	比率の差
(16)交通安全・防犯対策	7.9
(8)お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	7.6
(15)個性と能力を伸ばす学校教育の充実	6.7
(3)県政の合理的運営（行政改革）への努力	4.9
(4)防災対策の充実	4.8
(5)豊かな人間性を育む生涯学習活動への支援	4.5
(11)雇用の安定と職業能力の開発	1.9
(2)県政の広報・広聴活動	1.8
(10)創造的活力に富む中小企業の育成	1.8
(12)農林水産業の活性化対策	0.6
(7)自然環境を守り育てる環境対策	0.6
(6)豊かな感性を培う芸術文化の振興	-0.4
(9)病気の予防や病院などの医療施設の充実	-0.5
(1)国際的な交流や協力	-1.7
(14)良質な住宅の供給	-2.7
(17)震災からの復興対策	-3.0
(13)道路、鉄道、空港などの交通網の整備	-8.6

努力必要（計） - 全県結果との比較	比率の差
(12)農林水産業の活性化対策	6.8
(13)道路、鉄道、空港などの交通網の整備	5.4
(9)病気の予防や病院などの医療施設の充実	1.7
(10)創造的活力に富む中小企業の育成	0.8
(17)震災からの復興対策	-0.3
(1)国際的な交流や協力	-0.4
(5)豊かな人間性を育む生涯学習活動への支援	-0.9
(4)防災対策の充実	-1.2
(11)雇用の安定と職業能力の開発	-2.0
(14)良質な住宅の供給	-2.0
(6)豊かな感性を培う芸術文化の振興	-2.8
(7)自然環境を守り育てる環境対策	-2.9
(2)県政の広報・広聴活動	-4.9
(15)個性と能力を伸ばす学校教育の充実	-5.4
(3)県政の合理的運営（行政改革）への努力	-6.6
(8)お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	-7.5
(16)交通安全・防犯対策	-8.1

昨年度調査と比較すると、『やっている』が昨年度より増加したのは、「学校教育の充実」「中小企業の育成」の2項目にとどまる。

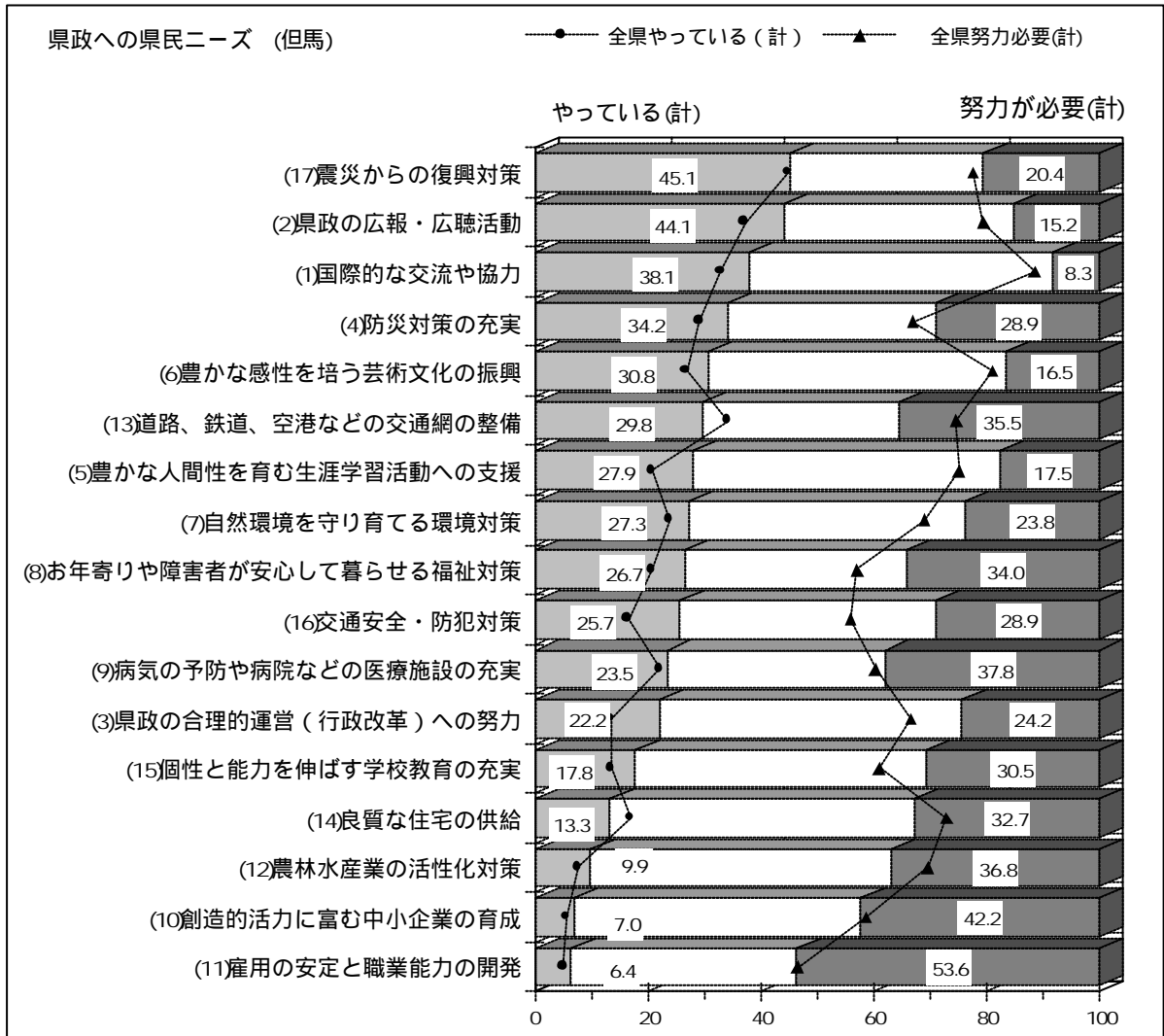
『努力が必要』が昨年度より増加したのは、「防災対策の充実」「交通網の整備」をはじめ、「震災からの復興対策」「生涯学習活動への支援」など15項目にわたり、特に「防災対策の充実」は16.2ポイント、「交通網の整備」は10ポイントに及ぶ。

やっている（計） - 昨年度調査との比較	増減
(15)個性と能力を伸ばす学校教育の充実	2.3
(10)創造的活力に富む中小企業の育成	2.0
(11)雇用の安定と職業能力の開発	0.0
(8)お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	-1.1
(3)県政の合理的運営（行政改革）への努力	-2.8
(12)農林水産業の活性化対策	-2.8
(2)県政の広報・広聴活動	-4.7
(9)病気の予防や病院などの医療施設の充実	-4.7
(16)交通安全・防犯対策	-5.6
(6)豊かな感性を培う芸術文化の振興	-6.4
(7)自然環境を守り育てる環境対策	-6.5
(14)良質な住宅の供給	-6.7
(1)国際的な交流や協力	-7.6
(5)豊かな人間性を育む生涯学習活動への支援	-7.9
(13)道路、鉄道、空港などの交通網の整備	-9.1
(17)震災からの復興対策	-9.2
(4)防災対策の充実	-13.9

努力必要（計） - 昨年度調査との比較	増減
(4)防災対策の充実	16.2
(13)道路、鉄道、空港などの交通網の整備	10.0
(17)震災からの復興対策	7.9
(5)豊かな人間性を育む生涯学習活動への支援	7.7
(8)お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	5.1
(9)病気の予防や病院などの医療施設の充実	4.9
(1)国際的な交流や協力	4.4
(2)県政の広報・広聴活動	4.4
(16)交通安全・防犯対策	4.2
(7)自然環境を守り育てる環境対策	3.7
(14)良質な住宅の供給	2.5
(3)県政の合理的運営（行政改革）への努力	2.2
(12)農林水産業の活性化対策	2.1
(6)豊かな感性を培う芸術文化の振興	1.1
(15)個性と能力を伸ばす学校教育の充実	0.0
(11)雇用の安定と職業能力の開発	-4.7
(10)創造的活力に富む中小企業の育成	-6.8

但馬

『やっている』の上位は「震災からの復興対策」(45.1%)、「県政の広報・広聴活動」(44.1%)、「国際的な交流や協力」(38.1%)、「防災対策の充実」(34.2%)の順となっている。一方、『努力が必要』の上位は「雇用の安定」(53.6%)、「中小企業の育成」(42.2%)、「病気の予防や医療施設の充実」(37.8%)、「農林水産業の活性化対策」(36.8%)の順となっている。



全県平均と比較すると、『やっている』が全県平均を上回っているのは、「交通安全・防犯対策」「県政の合理的運営への努力」「生涯学習活動への支援」「県政の広報・広聴活動」など15項目にわたる。

一方、『努力が必要』が全県平均を上回っているのは、「交通網の整備」「農林水産業の活性化対策」「良質な住宅の供給」「中小企業の育成」「雇用の安定」の5項目で、「交通網の整備」は10.2ポイント上回っている。

やっている（計） - 全県結果との比較	比率の差
(16)交通安全・防犯対策	9.2
(3)県政の合理的運営（行政改革）への努力	8.6
(5)豊かな人間性を育む生涯学習活動への支援	7.1
(2)県政の広報・広聴活動	6.9
(8)お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	6.0
(1)国際的な交流や協力	5.1
(4)防災対策の充実	5.0
(15)個性と能力を伸ばす学校教育の充実	4.2
(6)豊かな感性を培う芸術文化の振興	3.9
(7)自然環境を守り育てる環境対策	3.5
(12)農林水産業の活性化対策	2.2
(10)創造的活力に富む中小企業の育成	1.4
(11)雇用の安定と職業能力の開発	1.4
(9)病気の予防や病院などの医療施設の充実	1.3
(17)震災からの復興対策	0.1
(14)良質な住宅の供給	-3.7
(13)道路、鉄道、空港などの交通網の整備	-4.4

努力必要（計） - 全県結果との比較	比率の差
(13)道路、鉄道、空港などの交通網の整備	10.2
(12)農林水産業の活性化対策	6.4
(14)良質な住宅の供給	5.7
(10)創造的活力に富む中小企業の育成	1.0
(11)雇用の安定と職業能力の開発	0.1
(17)震災からの復興対策	-1.9
(9)病気の予防や病院などの医療施設の充実	-1.9
(6)豊かな感性を培う芸術文化の振興	-2.4
(1)国際的な交流や協力	-3.1
(4)防災対策の充実	-4.1
(2)県政の広報・広聴活動	-5.2
(7)自然環境を守り育てる環境対策	-7.1
(5)豊かな人間性を育む生涯学習活動への支援	-7.3
(15)個性と能力を伸ばす学校教育の充実	-8.5
(8)お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	-8.9
(3)県政の合理的運営（行政改革）への努力	-9.2
(16)交通安全・防犯対策	-15.2

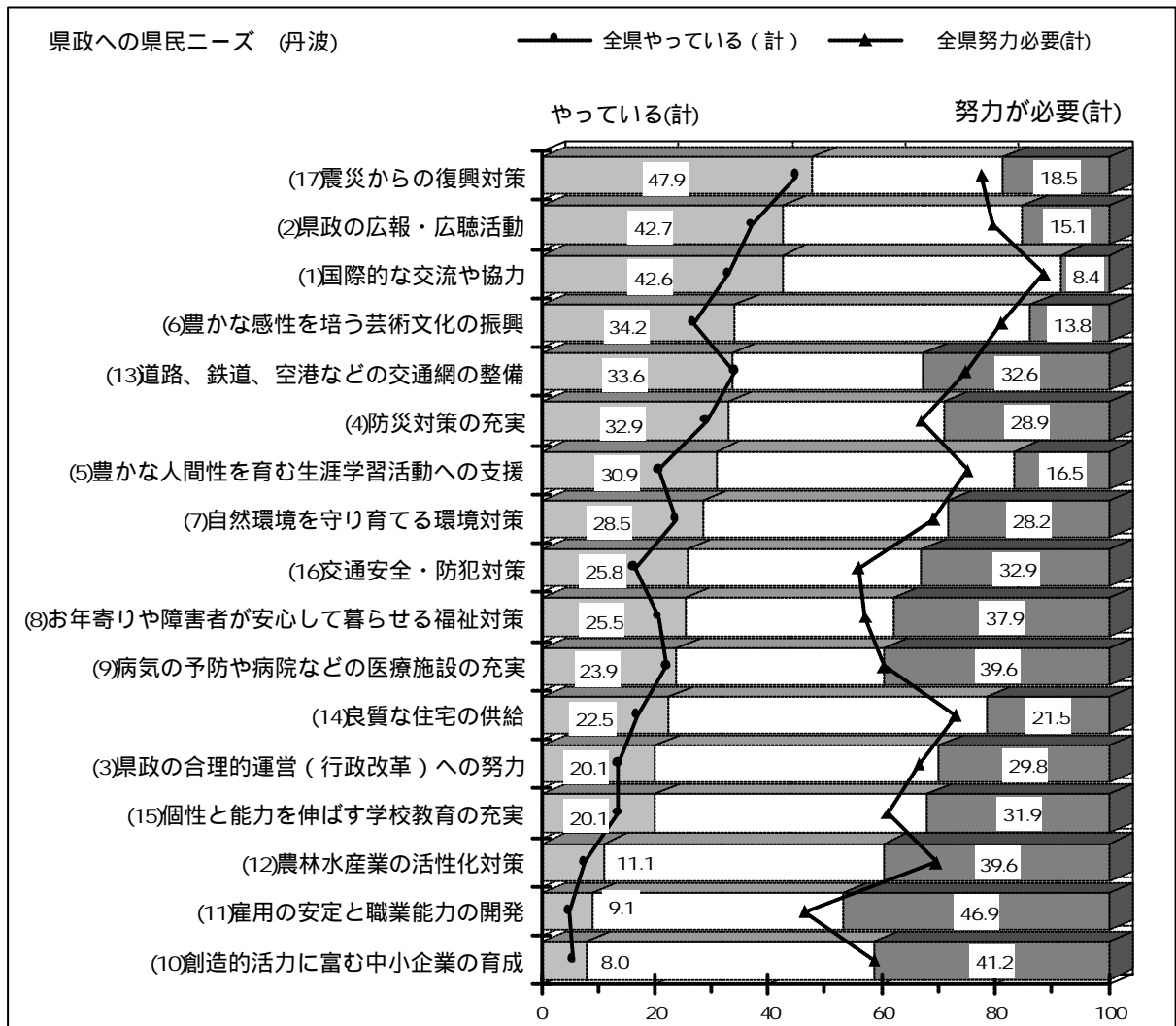
昨年度調査と比較すると、すべての項目で『やっている』が昨年度を下回り、特に「防災対策の充実」は16.4ポイント下回り、『努力が必要』については「防災対策の充実」が16.2ポイント上回っている。

やっている（計） - 昨年度調査との比較	増減
(11)雇用の安定と職業能力の開発	-0.1
(15)個性と能力を伸ばす学校教育の充実	-0.9
(10)創造的活力に富む中小企業の育成	-1.0
(12)農林水産業の活性化対策	-1.1
(3)県政の合理的運営（行政改革）への努力	-1.2
(14)良質な住宅の供給	-1.5
(13)道路、鉄道、空港などの交通網の整備	-2.7
(6)豊かな感性を培う芸術文化の振興	-2.9
(2)県政の広報・広聴活動	-3.8
(17)震災からの復興対策	-4.3
(16)交通安全・防犯対策	-4.4
(1)国際的な交流や協力	-4.8
(7)自然環境を守り育てる環境対策	-5.2
(9)病気の予防や病院などの医療施設の充実	-7.8
(8)お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	-7.9
(5)豊かな人間性を育む生涯学習活動への支援	-8.2
(4)防災対策の充実	-16.4

努力必要（計） - 昨年度調査との比較	増減
(4)防災対策の充実	16.2
(9)病気の予防や病院などの医療施設の充実	8.5
(17)震災からの復興対策	7.7
(8)お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	7.6
(14)良質な住宅の供給	7.0
(2)県政の広報・広聴活動	6.4
(13)道路、鉄道、空港などの交通網の整備	5.9
(6)豊かな感性を培う芸術文化の振興	5.5
(7)自然環境を守り育てる環境対策	4.0
(11)雇用の安定と職業能力の開発	3.6
(3)県政の合理的運営（行政改革）への努力	2.6
(15)個性と能力を伸ばす学校教育の充実	1.5
(16)交通安全・防犯対策	1.0
(5)豊かな人間性を育む生涯学習活動への支援	0.7
(12)農林水産業の活性化対策	0.7
(1)国際的な交流や協力	0.6
(10)創造的活力に富む中小企業の育成	-0.4

丹波

『やっている』の上位は「震災からの復興対策」(47.9%)、「県政の広報・広聴活動」(42.7%)、「国際的な交流や協力」(42.6%)の順にあげられている。一方、『努力が必要』の上位は「雇用の安定」(46.9%)、「中小企業の育成」(41.2%)、「病気の予防や医療施設の充実」(39.6%)、「農林水産業の活性化対策」(39.6%)の順となっている。



全県平均と比較すると、『やっている』が全県平均を上回っているのは、「生涯学習活動への支援」「国際的な交流や協力」「交通安全・防犯対策」など16項目にわたり、「生涯学習活動への支援」は10.1ポイント、「国際的な交流や協力」「交通安全・防犯対策」は9ポイント程度上回っている。

一方、『努力が必要』が全県平均を上回っているのは、「農林水産業の活性化対策」「交通網の整備」の2項目で、「農林水産業の活性化対策」は9.2ポイント、「交通網の整備」は7.3ポイント上回っている。

やっている（計） - 全県結果との比較	比率の差
(5)豊かな人間性を育む生涯学習活動への支援	10.1
(1)国際的な交流や協力	9.6
(16)交通安全・防犯対策	9.3
(6)豊かな感性を培う芸術文化の振興	7.3
(3)県政の合理的運営（行政改革）への努力	6.5
(15)個性と能力を伸ばす学校教育の充実	6.5
(2)県政の広報・広聴活動	5.5
(14)良質な住宅の供給	5.5
(8)お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	4.8
(7)自然環境を守り育てる環境対策	4.7
(11)雇用の安定と職業能力の開発	4.1
(4)防災対策の充実	3.7
(12)農林水産業の活性化対策	3.4
(17)震災からの復興対策	2.9
(10)創造的活力に富む中小企業の育成	2.4
(9)病気の予防や病院などの医療施設の充実	1.7
(13)道路、鉄道、空港などの交通網の整備	-0.6

努力必要（計） - 全県結果との比較	比率の差
(12)農林水産業の活性化対策	9.2
(13)道路、鉄道、空港などの交通網の整備	7.3
(10)創造的活力に富む中小企業の育成	0.0
(9)病気の予防や病院などの医療施設の充実	-0.1
(7)自然環境を守り育てる環境対策	-2.7
(1)国際的な交流や協力	-3.0
(3)県政の合理的運営（行政改革）への努力	-3.6
(17)震災からの復興対策	-3.8
(4)防災対策の充実	-4.1
(8)お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	-5.0
(6)豊かな感性を培う芸術文化の振興	-5.1
(2)県政の広報・広聴活動	-5.3
(14)良質な住宅の供給	-5.5
(11)雇用の安定と職業能力の開発	-6.6
(15)個性と能力を伸ばす学校教育の充実	-7.1
(5)豊かな人間性を育む生涯学習活動への支援	-8.3
(16)交通安全・防犯対策	-11.2

昨年度調査と比較すると、『やっている』が昨年度より増加したのは、「良質な住宅の供給」「芸術文化の振興」「国際的な交流や協力」など6項目となっている。

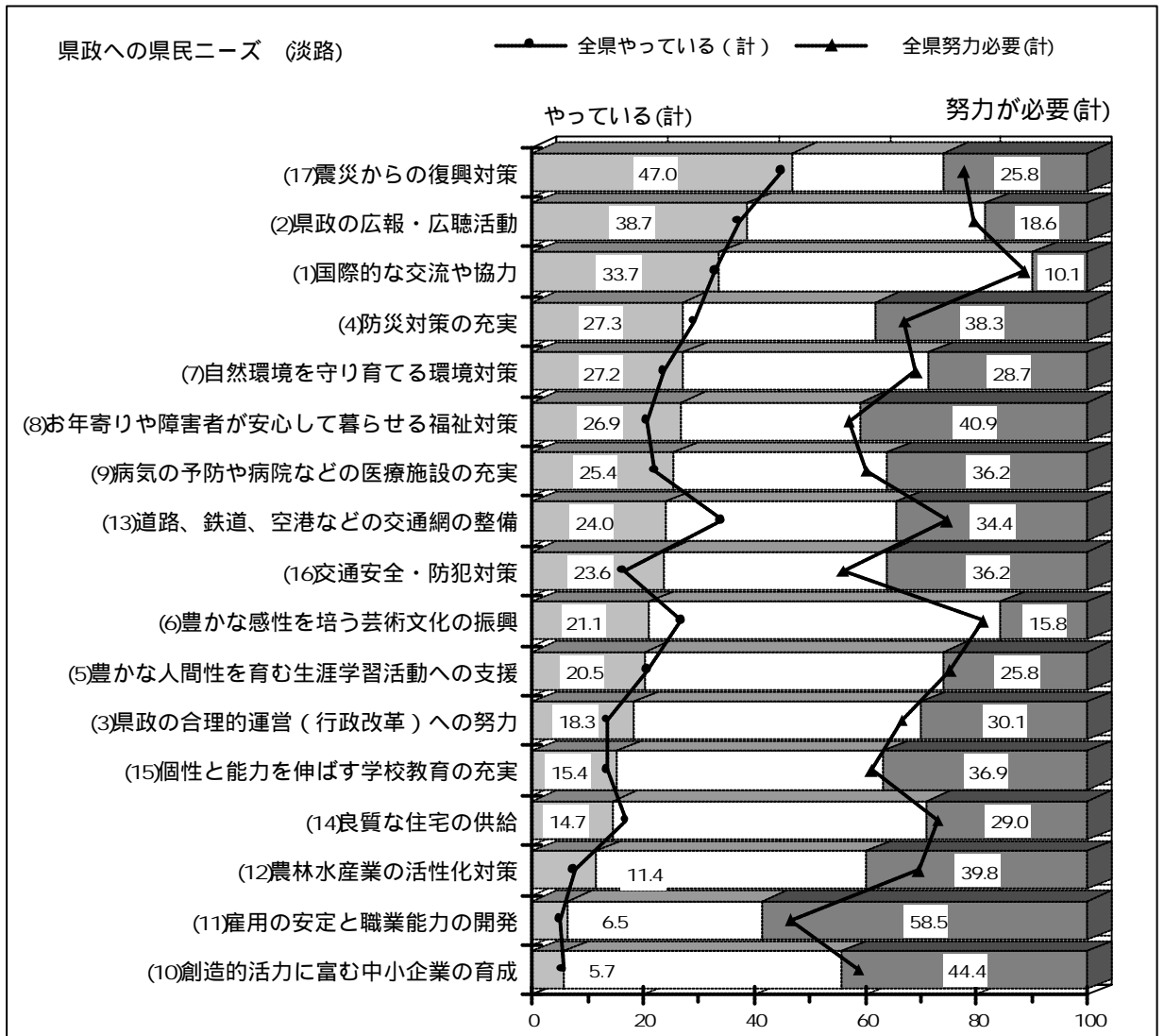
一方、『努力が必要』が昨年度より増加したのは、「交通網の整備」「防災対策の充実」「病気の予防や医療施設の充実」など16項目にわたり、特に「交通網の整備」は13ポイント上回っている。

やっている（計） - 昨年度調査との比較	増減
(14)良質な住宅の供給	5.2
(6)豊かな感性を培う芸術文化の振興	2.1
(1)国際的な交流や協力	1.9
(2)県政の広報・広聴活動	1.0
(5)豊かな人間性を育む生涯学習活動への支援	0.7
(15)個性と能力を伸ばす学校教育の充実	0.3
(10)創造的活力に富む中小企業の育成	-0.9
(16)交通安全・防犯対策	-1.2
(13)道路、鉄道、空港などの交通網の整備	-1.6
(9)病気の予防や病院などの医療施設の充実	-1.8
(11)雇用の安定と職業能力の開発	-1.8
(3)県政の合理的運営（行政改革）への努力	-2.0
(12)農林水産業の活性化対策	-2.0
(8)お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	-2.1
(17)震災からの復興対策	-2.8
(7)自然環境を守り育てる環境対策	-3.3
(4)防災対策の充実	-4.9

努力必要（計） - 昨年度調査との比較	増減
(13)道路、鉄道、空港などの交通網の整備	13.0
(4)防災対策の充実	9.3
(9)病気の予防や病院などの医療施設の充実	7.8
(8)お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	7.4
(17)震災からの復興対策	6.0
(7)自然環境を守り育てる環境対策	5.8
(16)交通安全・防犯対策	5.6
(3)県政の合理的運営（行政改革）への努力	4.5
(12)農林水産業の活性化対策	3.1
(5)豊かな人間性を育む生涯学習活動への支援	2.1
(6)豊かな感性を培う芸術文化の振興	1.7
(11)雇用の安定と職業能力の開発	1.7
(2)県政の広報・広聴活動	1.3
(10)創造的活力に富む中小企業の育成	1.1
(15)個性と能力を伸ばす学校教育の充実	1.1
(14)良質な住宅の供給	0.4
(1)国際的な交流や協力	-2.2

淡路

『やっている』の上位は「震災からの復興対策」(47.0%)、「県政の広報・広聴活動」(38.7%)、「国際的な交流や協力」(33.7%)の順となっている。一方、『努力が必要』の上位は「雇用の安定」(58.5%)、「中小企業の育成」(44.4%)、「福祉対策」(40.9%)、「農林水産業の活性化対策」(39.8%)、「防災対策の充実」(38.3%)の順となっている。



全県平均と比較すると、『やっている』が全県平均を上回っているのは、「交通安全・防犯対策」「福祉対策」「県政の合理的運営への努力」など12項目にわたる。

一方、『努力が必要』が全県平均を上回っているのは、「農林水産業の活性化対策」「交通網の整備」「防災対策の充実」「雇用の安定」など8項目となっている。

やっている（計） - 全県結果との比較	比率の差
(16)交通安全・防犯対策	7.1
(8)お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	6.2
(3)県政の合理的運営（行政改革）への努力	4.7
(12)農林水産業の活性化対策	3.7
(7)自然環境を守り育てる環境対策	3.4
(9)病気の予防や病院などの医療施設の充実	3.2
(17)震災からの復興対策	2.0
(15)個性と能力を伸ばす学校教育の充実	1.8
(2)県政の広報・広聴活動	1.5
(11)雇用の安定と職業能力の開発	1.5
(1)国際的な交流や協力	0.7
(10)創造的活力に富む中小企業の育成	0.1
(5)豊かな人間性を育む生涯学習活動への支援	-0.3
(4)防災対策の充実	-1.9
(14)良質な住宅の供給	-2.3
(6)豊かな感性を培う芸術文化の振興	-5.8
(13)道路、鉄道、空港などの交通網の整備	-10.2

努力必要（計） - 全県結果との比較	比率の差
(12)農林水産業の活性化対策	9.4
(13)道路、鉄道、空港などの交通網の整備	9.1
(4)防災対策の充実	5.3
(11)雇用の安定と職業能力の開発	5.0
(17)震災からの復興対策	3.5
(10)創造的活力に富む中小企業の育成	3.2
(14)良質な住宅の供給	2.0
(5)豊かな人間性を育む生涯学習活動への支援	1.0
(1)国際的な交流や協力	-1.3
(2)県政の広報・広聴活動	-1.8
(8)お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	-2.0
(15)個性と能力を伸ばす学校教育の充実	-2.1
(7)自然環境を守り育てる環境対策	-2.2
(6)豊かな感性を培う芸術文化の振興	-3.1
(3)県政の合理的運営（行政改革）への努力	-3.3
(9)病気の予防や病院などの医療施設の充実	-3.5
(16)交通安全・防犯対策	-7.9

昨年度調査と比較すると、『やっている』が昨年度より増加したのは、「震災からの復興対策」の1項目にとどまっている。

一方、『努力が必要』が昨年度より増加したのは、「防災対策の充実」「交通網の整備」「福祉対策」「雇用の安定」「交通安全・防犯対策」など、全項目にわたり、特に「防災対策の充実」は20ポイントも上回っている。

やっている（計） - 昨年度調査との比較	増減
(17)震災からの復興対策	0.3
(8)お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	-4.0
(14)良質な住宅の供給	-4.7
(3)県政の合理的運営（行政改革）への努力	-5.2
(9)病気の予防や病院などの医療施設の充実	-5.2
(11)雇用の安定と職業能力の開発	-5.8
(15)個性と能力を伸ばす学校教育の充実	-5.9
(7)自然環境を守り育てる環境対策	-6.0
(2)県政の広報・広聴活動	-6.5
(10)創造的活力に富む中小企業の育成	-6.6
(12)農林水産業の活性化対策	-6.9
(1)国際的な交流や協力	-7.7
(16)交通安全・防犯対策	-9.2
(13)道路、鉄道、空港などの交通網の整備	-10.7
(5)豊かな人間性を育む生涯学習活動への支援	-11.6
(6)豊かな感性を培う芸術文化の振興	-13.2
(4)防災対策の充実	-15.6

努力必要（計） - 昨年度調査との比較	増減
(4)防災対策の充実	20.0
(13)道路、鉄道、空港などの交通網の整備	15.8
(8)お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	14.0
(11)雇用の安定と職業能力の開発	13.7
(16)交通安全・防犯対策	10.4
(17)震災からの復興対策	9.4
(5)豊かな人間性を育む生涯学習活動への支援	8.6
(12)農林水産業の活性化対策	8.1
(2)県政の広報・広聴活動	7.4
(3)県政の合理的運営（行政改革）への努力	7.0
(9)病気の予防や病院などの医療施設の充実	6.8
(15)個性と能力を伸ばす学校教育の充実	6.6
(10)創造的活力に富む中小企業の育成	6.4
(7)自然環境を守り育てる環境対策	5.6
(14)良質な住宅の供給	4.8
(6)豊かな感性を培う芸術文化の振興	4.6
(1)国際的な交流や協力	1.9